

第19章 文化スポーツ局

※ 平成19年度まで教育庁が所管していた事業等を掲載。

第1節 組織

文化やスポーツは、人々の暮らしに潤いや生きがいをもたらす、豊かな感性や創造性を持った人づくり、魅力ある地域づくりの原動力になることから、文化・スポーツの教育的側面に配慮しつつ、本県の個性豊かな文化を再認識し、守り、伝え、はぐくみ、生かしていくため、平成20年度から知事部局（企画調整部文化スポーツ局）において所管し、全庁を挙げて総合的に展開することとした。

○ 文化スポーツ局 局長 篠木 敏明
次 長 阿部 雅人

	職 名	課長等名
文化振興課	課長	鶴見 宏幸
	総括主幹兼副課長	村上 利通
	主幹	大波 真吾
生涯学習課	部参事兼課長	力丸 忠博
	副課長兼主任主査	石田 弘枝
スポーツ課	課長	遠藤 均
	主幹兼副課長	荒川 隆男

第2節 附属機関

1 福島県文化振興審議会

根拠法令 福島県文化振興条例(平成16年福島県条例第45号)

目的 福島県文化振興条例の規定に定められた事項を審議するとともに、知事の諮問に応じ、文化振興に関する事項を調査審議する。

(1) 福島県文化振興審議会委員

任期：平成26年11月7日～平成28年11月6日

氏 名	役 職 名	備 考
石 堂 常 世	郡山女子大学副学長	
岩 崎 真 幸	みちのく民俗文化研究所代表	
小 畑 瓊 子	朝日座を楽しむ会会長	
片 野 一	福島大学人間発達文化学類教授	(会 長)
冠 木 紳 一 郎	市役所通りを良くする会会長	
佐々木 吉 晴	いわき市立美術館長	
鳴 原 明 寿	福島県芸術文化団体連合会副会長	(副 会 長)
新 城 希 子	元福島県人事委員会委員長	
田 村 奈 保 子	福島大学行政政策学類教授	
宗 田 利 八 郎	公募委員	

2 福島県生涯学習審議会

根拠法令 生涯学習の振興のための施策の推進体制の整備に関する法律(平成2年6月29日法律第71号)第10条及び福島県生涯学習審議会条例(平成3年10月5日条例第65号)

に関する重要事項を調査・審議する。

目的 生涯学習の振興に資するための施策の総合的な推進

(1) 福島県生涯学習審議会委員(第12期)

任期：平成26年7月31日～平成28年7月30日(五十音順)

氏名	役職名	備考
石田全史	(公社)日本青年会議所福島ブロック協議会会長	
小沢喜仁	福島大学副学長	会長
小野修	会津若松市教育委員会社会教育指導員	(公募)
双石正義	福島県公民館連絡協議会会長	
斎藤公子	福島県レクリエーション協会事務局次長	
佐久間静子	いわきユネスコ協会事務局長	
三瓶千香子	桜の聖母短期大学部生涯学習センター長補佐	
下山功枝	NHK文化センター福島支社長	
首藤亜希子	特定非営利活動法人育児サポートココネット・ママ代表理事	
高橋明子	喜多方市山都町公民館社会教育指導員	(公募)
中尾根康宏	日本銀行福島支店長	
中山恵理	郡山市立美術館主任学芸員	
古川雅之	福島県社会福祉協議会副会長	副会長
松本トミ子	浪江町婦人会会長	
水嶋克典	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構福島職業訓練支援センター訓練課長	

3 福島県スポーツ推進審議会

根拠法令 平成23年8月24日に施行したスポーツ基本法により、福島県条例を全面改正した。平成23年11月1日以降、名称も「福島県スポーツ推進審議会」となった。

○スポーツ基本法(平成23年法律第78号)第31条及び福島県スポーツ推進審議会条例(平成23年福島県条例第87号)

目的 地方スポーツ推進その他のスポーツの推進に関する重要事項を調査審議する。

(1) 平成27年度第1回福島県スポーツ推進審議会

ア 日時：平成27年7月31日(金)

13:30～15:50

イ 場所：福島県西庁舎 12階 講堂

ウ 報告(ア)福島県スポーツ推進計画について

(イ)東京オリンピック・パラリンピック関連復興推進事業について

(ウ)東京オリンピック・パラリンピックに向けた本県選手強化について

(エ)「生涯スポーツ・体力づくり全国会議2016」本県開催について

エ 意見交換

「ふくしまの子どもの肥満や、体力低下の実態把握と健康課題の解決に向けて」

(2) 平成27年度第2回福島県スポーツ推進審議会

ア 時間：平成28年2月12日(金)

13:30～15:50

イ 場所：福島県庁本庁舎 5階 正庁

ウ 報告(ア)平成27年度スポーツ課事業報告について

(イ)平成27年度公益財団法人福島県体育協会事業報告について

(ウ)「平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果の概要について

(エ)2020東京オリンピック・パラリンピック関連復興推進事業について

エ 意見交換

「福島県スポーツ推進基本計画」の実施状況

(ア)スポーツ推進体制の整備について

(3) 平成27年度福島県スポーツ推進審議会委員

役職名は就任時のもの
任期 平成26年9月1日～平成28年8月31日

領域	氏名	役職名	備考
学識経験者	中澤 謙	公立大学法人会津大学文化研究センター上級准教授	
	安田 俊宏	国立大学法人福島大学人間発達文化学類准教授	
	菊池 信太郎	医療法人仁寿会菊池医院院長	
体育団体代表	片平 俊夫	公益財団法人福島県体育協会副会長	
	齋藤 俊蔵	公益財団法人福島県障がい者スポーツ協会理事	
	斉藤 富美子	NPO法人福島県レクリエーション協会理事	
	米津 とき子	福島県スポーツ推進委員協議会副会長	
	班目 秀雄	元JOCナショナルコーチ（自転車）	
	長岐 博	福島県高等学校体育連盟会長	県立田村高等学校長
	鈴木 訓夫	福島県中学校体育連盟会長	郡山市立郡山第六中学校長
	齋藤 道子	NPO法人うつくしまスポーツルーターズ理事	
健康・栄養	山崎 有理子	公立藤田総合病院栄養管理室長	
市町村・公益団体	馬場 孝允	福島県町村会副会長	
	原 瀬 久美子	福島県都市教育長協議会会員	
	齋藤 可子	福島県商工会議所女性連合会会長	
公募	遠藤 ノブ子	ならはスポーツクラブゼネラルマネジャー	
	永井 隆太郎	i-stepトレーニングセンターフロアディレクター	

第3節 表彰

1 文化功労賞受賞者

芸術部門（音楽） 高麗 正宣
芸術部門（美術） 小林 昇
(五十音順)

2 第68回福島県文学賞受賞者 () 本名

(1) 小説・ドラマ部門(4名)

準賞 「それからの人たち」 志賀 邦子
奨励賞 「うさぎの息子」 前川 うづき
奨励賞 「私は親不幸」 吉田 奈津美
青少年奨励賞 「青紫の日」 佐々木 有美

(2) エッセー・ノンフィクション部門(3名)

文学賞 「十八才 夏へんろ」 小磯 まさひろ
(小磯 匡大)
準賞 「我が信達の自然誌」 菊地 久典
奨励賞 「筆入れ大臣」 後藤 さとみ

(3) 詩部門(4名)

文学賞 「呪いの効かなくなったこの時代に」
片岡 真琴
(片岡 美有季)
準賞 「桜花」 薄井 弘子
奨励賞 「大地」 坂本 清人

青少年奨励賞 「わたしのし」 西村 美咲

(4) 短歌部門(4名)

文学賞 「風を待つ」 藤田 美智子
準賞 「復活祭のころ」 志賀 朝子
奨励賞 「空と繋がる」 氏家 真紀子
青少年奨励賞 「幸福論」 山内 佑美

(5) 俳句部門(6名)

準賞 「あの日より」 大河原 政夫
準賞 「避難暮らし」 渡部 健
奨励賞 「こほろぎ」 佐伯 律子
奨励賞 「新参者」 田中 まゆみ
奨励賞 「フクシマ」 西内 正浩
青少年奨励賞 「花」 半杭 沙菜

3 文化・スポーツ知事感謝状受賞者

文化部門 会津工芸新生会
文化部門 青田 道雄
文化部門 折笠 光助
スポーツ部門 菅野 一治
スポーツ部門 佐藤 祀男

(部門別／五十音順)

4 体育・スポーツ関係

(1) 叙勲

氏名	役職名
該当なし	

(2) 文部科学大臣表彰

ア 生涯スポーツ功労者表彰

氏名	役職名
鶴沼 秀雄 (いわき市)	福島県ラグビーフットボール協会 名誉会長
坂本 守 (郡山市)	郡山市バレーボール協会顧問

イ 優良団体

団体名	代表者
四倉卓球クラブ (いわき市)	佐藤 好晴

ウ スポーツ推進委員功労者

氏名	役職名
石井 文和 (須賀川市)	須賀川市スポーツ推進委員会会長
菅野 力雄 (二本松市)	二本松市スポーツ推進委員会会長

(3) スポーツ推進委員表彰

ア 全国スポーツ推進委員連合功労者表彰

No.	支部名	市町村名	氏名
1	福島	福島市	松田 義
2	伊達	伊達市	清野 良治
3	安達	二本松市	斎藤 康雄
4	東白川	塙町	鈴木 太一
5	いわき	いわき市	佐藤奈美子

イ 全国スポーツ推進委員連合優良団体表彰

No.	支部名	市町村名	氏名
			該当なし

ウ 全国スポーツ推進委員連合30年勤続表彰

No.	支部名	市町村名	氏名
1	福島	川俣町	安田 仙松
2	伊達	伊達市	寺島 武
3	石川	浅川町	岡田 長次
4	西白河	白河市	佐久間正巳

エ 東北地区スポーツ推進委員協議会功労者表彰

No.	支部名	市町村名	氏名
1	福島	福島市	鈴木 みよ
2	福島	川俣町	布野 清子

No.	支部名	市町村名	氏名
3	伊達	桑折町	大内 伸一
4	郡山	郡山市	服部 忠男
5	郡山	郡山市	鈴木 高雄
6	田村	三春町	三瓶 清友
7	西白河	矢吹町	小針 栄子
8	東白川	棚倉町	松本 一伺
9	北会津	磐梯町	鈴木 祐美
10	北会津	会津若松市	伊藤富士江
11	耶麻	喜多方市	上野 恵子
12	相馬	新地町	八巻 京子
13	双葉	双葉町	栗田 要
14	双葉	双葉町	天野 月子
15	いわき	いわき市	鈴木 俊次

オ 福島県スポーツ推進委員協議会功労者表彰

No.	支部名	市町村名	氏名
1	伊達	伊達市	熊倉 勉
2	伊達	伊達市	野田 直人
3	安達	二本松市	遠藤 茂雄
4	安達	二本松市	安藤みちよ
5	安達	二本松市	野地伊勢治
6	安達	本宮市	渡邊 隆一
7	郡山	郡山市	佐野 光江
8	郡山	郡山市	岡部 岸子
9	郡山	郡山市	橋本 昇一
10	郡山	郡山市	國分 保美
11	郡山	郡山市	本田 茂
12	郡山	郡山市	三本木正光
13	郡山	郡山市	遠藤 茂
14	田村	三春町	佐藤 久
15	田村	三春町	戸松 嘉明
16	田村	田村市	猪狩 徳孝
17	田村	田村市	加藤 久生
18	田村	田村市	松本 正男
19	田村	田村市	早川 和典
20	西白河	中島村	瀬谷 貴之
21	西白河	白河市	野口 定義
22	東白川	棚倉町	岡部 宏昭
23	東白川	鮫川村	坂本 清美
24	東白川	鮫川村	宗田 貴
25	東白川	鮫川村	矢吹 和浩
26	東白川	鮫川村	蛭田清代枝
27	北会津	会津若松市	横澤 勇司
28	耶麻	喜多方市	穴澤 裕侯
29	耶麻	喜多方市	田中 剛
30	両沼	昭和村	本名 民子
31	南会津	只見町	馬場 由人

カ 福島県スポーツ推進委員協議会感謝状贈呈者

No.	支部名	市町村名	氏名
1	いわき	いわき市	坂本 満恵

(4) 公益財団法人福島県体育協会表彰

ア 優秀選手賞(個人)

競技名	氏名	所属
陸上競技	紫村 仁美	(株)東邦銀行
〃	青木 沙弥佳	(株)東邦銀行
〃	渡辺 真弓	(株)東邦銀行
〃	千葉 麻美	(株)東邦銀行
〃	佐藤 若菜	(株)東邦銀行
〃	小枝 理奈	大東文化大学3年
〃	山下 航平	筑波大学3年
〃	佐藤 皓人	日大東北高校1年
〃	山下 潤	福島高校3年
〃	田母神 一喜	学法石川高校3年
〃	遠藤 日向	学法石川高校2年
〃	渡部 佳朗	城西大学1年
〃	秋山 尚子	相馬東高校3年
ソフトテニス	小谷 菜津美	住友ゴム工業(株)白河工場
〃	大槻 麗	住友ゴム工業(株)白河工場
〃	中村 和樹	学法石川高校3年
〃	川嶋 雅也	学法石川高校3年
ハンドボール	阿部 奎太	学法石川高校3年
〃	柴崎 加奈	郡山女子大学附属高校3年
卓球	甚野 道雄	県北卓友会
〃	深谷 和花	富久山卓球クラブ
〃	原田 春輝	喜多方卓球ランド
水泳	守永 隆	国士舘大学3年
〃	寺田 拓未	スウィン大教いわき
〃	服部 翼	福島スイミングスクール
〃	国分 香奈	スウィン大教郡山
自転車競技	緑川 裕也	日本大学3年
〃	吉田 優樹	日本大学3年
〃	橋本 壮史	中央大学2年
〃	渡邊 歩	学法石川高校3年
〃	渡邊 祐希	学法石川高校3年
〃	小玉 和寿	学法石川高校3年
〃	鈴木 涼介	白河実業高校3年
〃	石井 洋輝	白河実業高校1年
バドミントン	吉田 邦男	ゼビオ(株)
〃	塚野 美和子	福島県バドミントン協会
〃	山川 美佐江	いわきレディース
〃	永井 香代子	いわきレディース
〃	遠藤 夫美子	郡山ポピーバドミントンクラブ
〃	高松 悦子	会津BC

競技名	氏名	所属
バドミントン	齋藤 太一	早稲田大学4年
〃	渡辺 勇大	富岡高校3年
〃	三橋 健也	富岡高校3年
〃	川上 紗恵奈	富岡高校3年
〃	山澤 直貴	富岡高校2年
〃	本田 大樹	富岡高校2年
〃	仁平 菜月	富岡高校2年
〃	高橋 明日香	ふたば未来学園高校1年
〃	後藤 サン	猪苗代中学校2年
〃	山下 啓輔	猪苗代中学校1年
〃	染谷 菜々美	猪苗代中学校2年
スキー	星野 純子	チームリステル
〃	西沢 岳人	チームリステル
〃	長谷部 宏仁	猪苗代高校2年
〃	渡部 剛弘	明治大学4年
馬術	吉田 学人	成田乗馬倶楽部
バレーボール	熊倉 允	順天堂大学2年
〃	後藤 滉貴	順天堂大学3年
〃	酒井 大祐	サントリー
ウエイトリフティング	今野 金哉	福島県ウエイトリフティング協会
〃	大内 俊幸	(有)丸中建設
〃	清野 裕司	福島明成高校(教)
〃	吉田 真弘	デイサービスセンターいしかわ
〃	官野 由佳	J A 郡山市
〃	近内 三孝	日本大学2年
〃	佐藤 啓隆	日本体育大学1年
〃	後藤 潤也	福島明成高校3年
〃	青木 智也	田村高校3年
〃	宍戸 大輔	福島工業高校2年
レスリング	湯浅 悠人	田島高校3年
〃	前田 翔吾	クリナップ(株)
〃	田野倉 翔太	クリナップ(株)
〃	鈴木 博恵	クリナップ(株)
〃	井上 佳子	クリナップ(株)
フェンシング	佐藤 真春	川俣高校3年
銃剣道	山口 あやこ	陸上自衛隊第119教育大隊341中隊
〃	斑目 穂高	阿武隈小学校6年
なぎなた	齋藤 啓侑	会津学鳳中学校2年
〃	古川 初希	一箕中学校3年
〃	黒澤 真衣	一箕中学校3年

競技名	氏名	所属
なぎなた	佐藤佳依	会津学鳳中学校3年
〃	白岩桜	会津若松市立第四中学校3年
〃	高橋優芽	会津若松市立第四中学校3年
〃	猪俣朋花	会津学鳳中学校2年
〃	藤沼千裕	会津学鳳中学校2年
〃	奥住遥風	城北小学校2年
〃	齋藤侃駿	会津若松ザベリオ学園小学校2年
アイスホッケー	佐藤永和	明治大学4年
ゴルフ	蛭田みな美	学法石川高校3年
カヌー	小久保南海	安達高校3年
〃	鈴木康大	(株)久野製作所
〃	片野希優	福島県立総合衛生学院2年
トライアスロン	鋤崎隆也	順天堂大学4年
スポーツチャンバラ	市川右京	福島大学附属中学校3年
〃	本田亮	福島明成高校3年
〃	大崎駿	平工業高校2年

イ 優秀指導者賞

競技名	氏名	所属
陸上競技	川本和久	福島大学
〃	赤沼健一	福島高校
〃	松田和宏	学法石川高校
ソフトテニス	大槻三喜	(株)SRIビジネスアソシエイツ
〃	小豆畑隆則	西郷第一中学校
卓球	五十嵐修二	喜多方卓球ランド
〃	原田一孝	喜多方卓球ランド
剣道	菅野篤士	鎌田剣道スポーツ少年団
水泳	志田正弘	スウィン大教スイミングスクールいわき
自転車競技	矢吹靖弘	学法石川高校
バスケットボール	金田雅之	杉妻ミニバスケットボールスポーツ少年団
バドミントン	大堀均	富岡高校
〃	本多裕樹	富岡高校
〃	二瓶良	帝京安積高校
〃	大堀麻紀	福島県バドミントン協会
体操(新体操)	山田智史	華舞翔新体操倶楽部

競技名	氏名	所属
スポーツチャンバラ	中原陽悠	中村第一中学校2年
柔道	半谷静香	盲学校
陸上競技	佐々木真菜	盲学校高等部
〃	佐藤智美	(株)東邦銀行
車椅子バスケットボール	増子恵美	(公財)福島県障がい者スポーツ協会
〃	上村知佳	エイベックス・ホールディングス
〃	佐藤聡	(株)ダイユーエイト
剣道	金成亨	東日本国際大学附属昌平高校2年
陸上競技	高橋直生	福島第一中学校3年
ソフトテニス	北野亮介	西郷第一中学校3年
〃	鈴木竜弥	西郷第一中学校3年
〃	根本拓哉	西郷第一中学校3年
〃	檜山遥斗	西郷第一中学校3年
バドミントン	水井ひらり	猪苗代中学校3年
〃	福本真恵七	猪苗代中学校3年
〃	佐藤杏	猪苗代中学校3年

競技名	氏名	所属
馬術	杉本隆雄	stable FEDERA
ソフトボール	和田広	帝京安積高校
〃	小林憲人	オールいわきソフトボールクラブ
バレーボール	鈴木礼子	みまやスポーツ少年団
ウエイトリフティング	鈴木宗徹	田村高校
〃	小野寺浩亀	福島明成高校
フェンシング	廣瀬了之	川俣高校
銃剣道	舘石久盟蔵	福島県銃剣道連盟
なぎなた	武藤小夜子	会津学鳳中学校
〃	新田葵	会津若松ザベリオ学園高校
カヌー	小久保英一知	安達高校
綱引	齋藤慶司	木幡べんてんジュニア綱引クラブ
〃	小澤宏史	行仁綱引クラブ
陸上競技	加藤悦子	福島第一中学校
バドミントン	齋藤亘	猪苗代中学校
ソフトテニス	齋藤嘉徳	二本松第一中学校

ウ 優秀選手賞 (団体)

競技名	団体名	実績	順位
陸上競技	東邦銀行	第63回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会 女子団体総合	第1位
〃	東邦銀行	第63回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会 団体総合	第3位
〃	東邦銀行	第63回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会 女子4×100mR	第1位
〃	東邦銀行	東邦カップ第4回ふくしまリレーズ 女子4×200mリレー 日本記録樹立	日本記録
〃	東邦銀行	第99回日本陸上競技選手権リレー競技大会 女子4×100mR	第2位
ソフトテニス	福島県	第26回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会	第1位
〃	福島県	第70回国民体育大会ソフトテニス競技 成年女子	第3位
卓球	喜多方卓球ランド	第34回全日本クラブ卓球選手権大会 男子小中学の部	第3位
剣道	鎌田剣道スポーツ少年団	第37回全国スポーツ少年団剣道交流大会	第3位
自転車競技	白河実業高校自転車競技部	平成27年度全国高等学校総合体育大会自転車競技 4kmチームパーシュート	第4位
〃	学法石川高校自転車競技部	平成26年度全国高等学校選抜自転車競技大会 学校対抗総合成績	第3位
〃	学法石川高校自転車競技部	平成27年度全国高等学校総合体育大会自転車競技 ロード総合成績	第1位
〃	学法石川高校自転車競技部	平成27年度全国高等学校総合体育大会自転車競技 学校対抗総合成績	第3位
バスケットボール	杉妻ミニバスケットボールスポーツ少年団	平成26年度全国ミニバスケットボール大会 ブロック	第2位
バドミントン	福島県	第70回国民体育大会バドミントン競技 成年男子	第1位
〃	福島県	第70回国民体育大会バドミントン競技 成年女子	第4位
〃	福島県	第70回国民体育大会バドミントン競技 少年男子	第1位
〃	富岡高校	第43回全国高等学校選抜バドミントン大会 男子学校対抗	第2位
〃	富岡高校・ふたば未来学園高校	平成27年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技 男子学校対抗	第3位
〃	富岡高校	第43回全国高等学校選抜バドミントン大会 女子学校対抗	第2位
〃	富岡高校・ふたば未来学園高校	平成27年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技 女子学校対抗	第2位
体操 (新体操)	華舞翔新体操倶楽部	第33回全日本ジュニア新体操選手権大会	第3位
ソフトボール	帝京安積高校	第33回全国高等学校女子ソフトボール選抜大会	第3位
〃	オールいわきソフトボールクラブ	第30回全日本壮年ソフトボール大会	第3位
バレーボール	みまやスポーツ少年団	第35回全日本バレーボール小学生大会	第3位
銃剣道	福島県	第70回国民体育大会銃剣道競技 少年男子	第3位
なぎなた	会津若松ザベリオ学園高校	平成27年度全国高等学校総合体育大会なぎなた競技 団体試合	第2位
ボウリング	福島県	第70回国民体育大会ボウリング競技 成年女子	第2位
綱引	木幡べんてんジュニア	2015全日本ジュニア綱引選手権大会 (ジュニア360kg以下の部)	第1位
〃	行仁青龍	2015全日本ジュニア綱引選手権大会 (ジュニア360kg以下の部)	第2位
バドミントン	猪苗代中学校部	平成27年度全国中学校体育大会バドミントン競技 男子団体	第3位
バドミントン	猪苗代中学校部	平成27年度全国中学校体育大会バドミントン競技 女子団体	第3位
ソフトテニス	二本松第一中学校部	平成27年度全国中学校体育大会ソフトテニス競技 男子団体	第3位

エ スポーツ功労賞

所属団体	氏 名	市町村名
県北地域連合会	佐藤 彰男	二本松市
〃	宍戸 一郎	本宮市
県中地域連合会	渡邊 信明	須賀川市
相双地域連合会	草野 清貴	相馬市
会津地域連合会	石田 扶	喜多方市
〃	矢澤 昇	三島町
野球	遠藤喜志雄	郡山市
テニス	黒沢 新生	福島市
バスケットボール	宇野 伸一	郡山市
ボクシング	斎藤 卓夫	福島市
体操	斎藤 宏	福島市
スキー	五十嵐憲雄	猪苗代町
馬術	高平 浩美	南相馬市
山岳	三森 一男	白河市
なぎなた	五十嵐 義	会津若松市
オリエンテーリング	市川 公男	二本松市
綱引	関根 篤實	須賀川市

オ 社会体育優良団体賞

所属団体	氏 名	実 績 等
スキー	福島県マスターズ スキー協会	<ul style="list-style-type: none"> ・スキー技術研修会の開催と参加（基礎・競技スキー・会員記録会） ・県スキー連盟主催の行事への参加（県総体・公認大会） ・全日本スキー連盟公認マスターズ大会、A級、B級大会の積極的参加 ・県外各種スキー大会への参加 ・本協会発行「白銀」の発行 現在240号 28年間 ・マスターズ層のスキー普及を通じて、スポーツの振興に寄与している。
鏡石町	特定非営利活動法人 かがみいしスポーツクラブ	<ul style="list-style-type: none"> ・総合型地域スポーツクラブとして設立以来、「地域スポーツ」「生涯スポーツ」推進のため「多世代交流」「仲間づくり」「健康・生きがいづくり」をテーマに、子どもから高齢者まで幅広い世代の町民を対象に多種多様なスポーツ事業の実施や運営を行っている。 ・「いつでも」「どこでも」「だれでも」スポーツを楽しめるよう教室やイベントの自主開催を積極的に行っており、町民のニーズを把握しながら、年々事業内容を充実させスポーツ実施人口の増加や競技力向上に大きく貢献している。 ・スポーツを通した会員交流も積極的に行い、仲間づくりやまちづくりに貢献している。 ・総合型地域スポーツクラブの県中ユニオン事務局も務めており、広域的交流の中心としても積極的な活動を行っている。

カ 特別賞

所属団体	氏 名	実 績 等
バドミントン	福島県バドミントン協会	第70回国民体育大会バドミントン競技 競技別総合優勝
スキー	鈴木 猛史 (KYB株式会社)	2014/2015IPC障害者アルペンスキーワールドカップ 男子シッティング 総合1位 男子シッティング スラローム 第1位 2014/2015IPC障害者アルペンスキー世界選手権 男子シッティング スラローム 第1位

所属団体	氏名	市町村名
野球	遠藤喜志雄	郡山市
テニス	黒沢 新生	福島市
バスケットボール	宇野 伸一	郡山市
ボクシング	斎藤 卓夫	福島市
体操	斎藤 宏	福島市
スキー	五十嵐憲雄	猪苗代町
馬術	高平 浩美	南相馬市
山岳	三森 一男	白河市
なぎなた	五十嵐 義	会津若松市
オリエンテーリング	市川 公男	二本松市
綱引	関根 篤實	須賀川市

オ 社会体育優良団体賞

所属団体	氏名	実績等
スキー	福島県マスターズ スキー協会	<ul style="list-style-type: none"> ・スキー技術研修会の開催と参加（基礎・競技スキー・会員記録会） ・県スキー連盟主催の行事への参加（県総体・公認大会） ・全日本スキー連盟公認マスターズ大会、A級、B級大会の積極的参加 ・県外各種スキー大会への参加 ・本協会発行「白銀」の発行 現在240号 28年間 ・マスターズ層のスキー普及を通じて、スポーツの振興に寄与している。
鏡石町	特定非営利活動法人 かがみいしスポーツクラブ	<ul style="list-style-type: none"> ・総合型地域スポーツクラブとして設立以来、「地域スポーツ」「生涯スポーツ」推進のため「多世代交流」「仲間づくり」「健康・生きがいづくり」をテーマに、子どもから高齢者まで幅広い世代の町民を対象に多種多様なスポーツ事業の実施や運営を行っている。 ・「いつでも」「どこでも」「だれでも」スポーツを楽しめるよう教室やイベントの自主開催を積極的に行っており、町民のニーズを把握しながら、年々事業内容を充実させスポーツ実施人口の増加や競技力向上に大きく貢献している。 ・スポーツを通じた会員交流も積極的に行い、仲間づくりやまちづくりに貢献している。 ・総合型地域スポーツクラブの県中ユニオン事務局も務めており、広域的交流の中心としても積極的な活動を行っている。

カ 特別賞

所属団体	氏名	実績等
バドミントン	福島県バドミントン協会	第70回国民体育大会バドミントン競技 競技別総合優勝
スキー	鈴木 猛史 (KYB株式会社)	2014/2015IPC障害者アルペンスキーワールドカップ 男子シッティング 総合1位 男子シッティング スラローム 第1位 2014/2015IPC障害者アルペンスキー世界選手権 男子シッティング スラローム 第1位

第4節 文化

1 概要

(1) 文化の振興

ア 文化振興の力による創造的な復興

東日本大震災・原子力災害などによる社会経済情勢の変化を踏まえ、文化の力による創造的な復興を目指し、平成25年3月に、平成33年度を目標年次とする新たな文化振興基本計画「ふくしま文化元気創造プラン」を策定した。

県民の文化に親しみ交流する機会の創出及び文化活動の発表の場の充実を図るとともに、さまざまな文化資源を活用した地域活性化の取組み促進するなど、芸術文化の振興を図った。

イ 県民の文化活動の促進

県民の文化活動が促進されるよう、県総合美術展覧会、県文学賞の内容を充実し、作品の応募の奨励を図るとともに、文化団体が主体となり運営している県芸術祭の充実に努めた。

また、平成28年3月に第9回の声楽アンサンブルコンテスト全国大会を開催した。

ウ 芸術の鑑賞その他文化に接する機会の充実

福島県文化振興財団の積極的な自主事業、支援事業の展開により、県民の優れた文化芸術を鑑賞する機会や文化活動に親しむ機会の充実に努めた。

エ 民俗芸能（伝統芸能）の継承及び発展

県内外の避難先等において、地域コミュニティを維持するよりどころとなる地域の祭りや民俗芸能等を確かな形で継続し、かつ、継承できるよう、担い手や後継者の育成、確保に努めた。

オ 文化振興による地域づくり

人と人、人と地域のきずなを強め、地域の復興や活性化、地域づくりにつながるよう、地域の特性や様々な資源を活かした文化振興に努めた。

(2) 福島県文化センターの管理運営

県民の芸術及び文化の振興を図るため設置した福島県文化センターの効率的な運営を図るため、指定管理者に運営を委ねてきた。平成20年に指定した指定管理者の指定期間が平成26年3月31日をもって満了したことから、平成26年4月1日からの5年間の指定管理者について選定を行い、公益財団法人福島県文化振興財団を指定管理者として指定し、運営を委ねることとなった。

2 文化の振興

(1) 芸術の鑑賞その他文化に接する機会の充実

ア 第68回福島県文学賞

(7) 趣旨

県民から作品を公募して優秀作品を顕彰し、本県文学の振興と文化の進展を図る。

(1) 応募数

小説・ドラマ52点、エッセー・ノンフィクション34点、詩27点、短歌49点、俳句72点、計234点

(2) 受賞者数種別

部門	種別	文学賞	準賞	奨励賞	青少年奨励賞	計
小説・ドラマ		0	1	2	1	4
エッセー・ノンフィクション		1	1	1	0	3
詩		1	1	1	1	4
短歌		1	1	1	1	4
俳句		0	2	3	1	6
計		3	6	8	4	21

(3) 審査委員

(小説・ドラマ)

松村 栄子、九頭見和夫、高見沢 功

(エッセー・ノンフィクション)

古川日出男、川延 安直、鈴木 篤夫

(詩) 荒川 洋治、長久保鐘多、齋藤 貢

(短歌) 小池 光、遠藤たか子、本田 一弘

(俳句) 黒田 杏子、江井 芳朗、永瀬 十悟

(4) 企画委員

植村 美洋、長谷川 由美、高坂 光憲、

齋藤 芳生、池田 義弘、鎌田 喜之、

鶴見 宏幸

イ 第69回福島県総合美術展覧会

(7) 趣旨

県内及び県出身者から作品を公募して展覧し、本県美術の振興を図る。

(1) 会期

日本画・洋画・彫刻・工芸美術・書(5部門1期開催)

平成27年6月19日(金)～6月28日(日)

出品数876点 陳列数693点

(2) 運営委員

新井 浩、石山信子、伊藤匡、岩崎道弘、遠藤俊博、

大沼博文、折笠光助、菊田博、齋藤勝正、齋藤義弘

酒井昌之、佐川正人、須藤靖典、田久芳涯、

鶴見宏幸、長谷川雄一、秦真龍、濱田清

(五十音順)

ウ 第54回県芸術祭

県芸術文化団体連合会が主体となって6月から12月までの7か月間を開催期間として実施した。

(7) 平成27年度福島県芸術祭行事参加状況（主催行事）

区 分	行事名	開催月日	開催場所
開幕行事	第54回福島県芸術祭開幕式典・開幕行事	9月6日	須賀川市文化センター
全県組織 行 事	第83回福島県美術協会展	10月16日～10月25日	福島県文化センター
	第52回福島県彫刻会展	10月16日～10月25日	福島県文化センター
	第43回福島県写真展	10月27日～11月3日	福島県文化センター
	第69回福島県合唱コンクール	8月28日～8月30日	福島県文化センター
	第53回福島県吹奏楽コンクール	8月1日～8月2日 8月8日～8月9日	郡山市民文化センター いわき芸術文化交流館アリオス
	創立50周年記念福島県三曲連盟演奏会	10月4日	福島県文化センター
	第32回福島県「現代吟詠のつどい」 in会津若松大会	10月24日	会津若松市文化センター
	福島県吟剣詩舞道第49回大会	10月31日	須賀川市文化センター
	福島県俳句大会	10月25日	郡山女子大学芸術館
	第63回福島県短歌祭	10月11日	郡山市民文化センター
	福島県芸術祭「詩祭・講演と朗読のつどい」	9月27日	郡山市民交流プラザビックアイ
	第54回福島県芸術祭川柳大会・第11回郡山市民川柳大会	9月24日	郡山市民交流プラザビックアイ
	第51回福島県おかあさん合唱祭	10月11日	郡山女子大学建学記念講堂
	ふくしま民謡のつどい	9月27日	三春交流館
	福島県書作家連盟第33回展	11月13日～11月15日	福島県文化センター
	第55回福島県書道協会展	11月27日～11月29日	福島県文化センター
	第42回福島県観世流謡曲大会	9月20日	下郷町ふれあいセンター
	第32回福島県声楽協会演奏会	11月15日	會津風雅堂
	第41回福島県日本画協会展	9月2日～9月6日	福島県文化センター
	福島オペラ協会第8回メンバーズ・コンサート ガラ・コンサート	12月6日	福島県文化センター
	第39回福島県書道連盟選抜展	10月8日～10月11日	福島県文化センター
	第27回福島県篆刻会展	9月16日～9月20日	コラッセふくしま プレゼンテーションルーム
	第24回福島県日本画連盟展	8月5日～8月9日	福島県文化センター
	第39回福島県版画展	8月19日～8月23日	郡山市民交流プラザビックアイ
		25行事	

(イ) 参 加 行 事

部門 区分	行事数	出演者数(点)数	来場者数
音 楽	14	2, 9 6 0	1 2, 3 1 2
演 劇	2	120	7 0 0
美 術	2 2	5, 8 9 3	2 4, 4 7 8
文 学	6	2, 0 9 9	4 5 6
舞 踊	5	4 3 3	3, 7 0 0
生活文化	6	2 3 5	1, 6 3 0
総 合	1 0	2 4, 3 8 6	3 8, 4 9 6
計	6 5	3 6, 1 2 6	8 1, 7 7 2

(2) 声楽アンサンブルコンテスト全国大会開催事業

ア 趣旨

全国的に活躍している本県の合唱活動の更なる発展を図るため、継続的に全国規模のコンクールを開催し、「合唱王国ふくしま」を全国に発信する。

イ 第9回大会の開催

- (ア) 期日 平成28年3月18日(金)～21日(月・祝)
- (イ) 部門 中学校部門・高等学校部門・一般部門
各部門金賞受賞団体による本選
- (ウ) 出演団体数126団体(推薦93団体、公募33団体)
中学校部門 41団体
高等学校部門 43団体
一般部門 42団体

(3) アートによる新生ふくしま推進事業

① 森のはこ舟アートプロジェクト(森林文化の活用による地域再生プロジェクト)

ア 趣旨

地域活力の創出と心のケアという視点から福島の復興を促進し、新たな福島のイメージを創造することを目標に、豊かで特色ある福島の森林文化をテーマとしたアートプロジェクトの展開。

イ 実施内容

- (ア) フォーラム
1 回開催、参加者数 75名
- (イ) セミナー
1 回開催、参加者数 153名
- (ウ) 南相馬エリア
2 プログラム開催、参加者数 87名
- (エ) 喜多方エリア
2 プログラム開催、参加者数1,325名
- (オ) 西会津エリア
1 プログラム開催、参加者数 485名
- (カ) 三島エリア
2 プログラム開催、参加者数 729名
- (キ) 西会津×三島エリア
1 プログラム開催、参加者数 196名
- (ク) 猪苗代エリア
1 プログラム開催、参加者数 40名
- (ケ) 北塩原エリア
1 プログラム開催、参加者数 710名

② アーティスト×学校プロジェクト

ア 趣旨

福島の未来を担う子どもたちに、アートに触れてもらい、心豊かな成長と創造する場を与えるため、各学校等において児童・生徒対象のワークショップを開催。

イ 実施内容

- (ア) 「ごみりのべ」
実施校 3校、参加者数 89名
- (イ) 「大地のえのぐで絵をえがこう!」
実施校 6校、参加者数 448名
- (ウ) 「つなげて、つくって、テキストイル!」
実施校 4校、参加者数 218名
- (エ) 子どもたちの制作した作品展示
日時:1月5日～1月11日
場所:福島市アオウゼ

(4) 「地域のたから」伝統芸能承継事業

ア 趣旨

存続の危機にある民俗芸能の継承・発展のため、公演の機会を提供するとともに、民俗芸能団体の実情に応じた総合的な支援を行う。

イ 実施内容

- (ア) 民俗芸能承継公演事業
「ふるさとの祭り開催」
会場:南相馬市
期日:平成27年10月31日(土)～11月1日(日)
参加団体:県外1団体、県内19団体、計20団体
- (イ) 民俗芸能復興サポート事業
「専門家を派遣し地区説明会や個別訪問等の実施」
地区説明会 11回
個別訪問 35団体

(5) 文化で元気!「新生ふくしま」グランドステージ事業

ア 趣旨

全国的に著名な芸術家等による公演、展覧会等を積極的に誘致することにより、県民の心の復興とともに観客の増加を図り、いきいきとした県民の姿を通して“新生ふくしま”を全国に発信し、更なる文化振興を図る。

イ 実施内容

交付 15件(公演 12件 展覧会 3件)

(6) チャレンジふくしまパフォーミングアーツプロジェクト

ア 趣旨

福島県内の中学生・高校生がプロの劇作家・音楽家等から指導を受けながら、自らの力でミュージカルの創作・公演を行うことで、人々に元気や感動を与えることの素晴らしさを知り、明日のふくしまを創造する力を養う。また、創作や公演の模様を全国に向け発信し、ふくしまの「今」を伝えることで、風評払拭を図る。

イ 実施内容

- (ア) 劇作家・音楽家等によるワークショップ
計51回開催 参加者数延べ1,188名
- (イ) 公演
期日 平成28年3月26日(土)
場所 福島県文化センター大ホール
来場者数 約500名

第5節 生涯学習

1 概要

いつでも、どこでも、だれでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される社会、すなわち生涯学習社会を目指し、県民が主体的、継続的に学習活動に取り組めるよう、生涯学習に関する情報や学習機会を体系化してインターネットで提供するシステムである「県民カレッジ(まなびとファインダー)」を運営・推進し、県民の学習活動を支援した。

また、福島県を復興し地域コミュニティを再生するには、地域課題を解決するための県民一人ひとりの「力」が欠かせないことから、地域をつなぐ活動や地域課題を解決するための学びの場の提供を行い、地域の核となる人材を養成するための事業「全国生涯学習ネットワークフォーラム2015福島大会」を実施した。

東日本大震災は、地震、津波、原子力災害、風評被害と日本がこれまで経験したことのない複合災害であり、これらかつてない体験、記録、記憶、教訓を次世代に継承することが必要であることから、資料の収集及び保存等を行った。

さらに、子どもたちが、地域の現状やふくしまの未来について考え、新聞にまとめHP等を活用し、県内外に発信する「ジャーナリストスクール」や、ふくしまのよさや夢・希望等について、放送原稿等にまとめ、ラジオ放送等の中で自分の声で発信する「パーソナリティアカデミー」を実施し、ふくしまの復興を担う子どもたちの育成に努めた。

2 生涯学習の推進体制

(1) 福島県生涯学習審議会の開催

第1回

日時 平成28年2月10日(水)13:30～15:00
場所 ホテルサンルートプラザ福島 芙蓉の間
内容 福島県生涯学習基本計画の進行管理について

3 生涯学習情報提供及び啓発

(1) 県民カレッジ(まなびとファインダー)の推進

県民の多様なニーズや学習活動の広域化に対応するため、県・市町村・大学等高等教育機関、民間教育機関等が連携・協力し、県民が主体的、継続的に学習活動に取り組めるよう、生涯学習に関する情報や学習機会を体系化して提供するしくみである「県民カレッジ(まなびとファインダー)」を運営し、生涯学習の推進に努めた。

ア 生涯学習情報提供システムの整備・運営

県内各地域における様々な生涯学習関連情報をインターネットにより一元的かつ体系化して提供し、県民の生涯学習活動を支援した。

アクセス状況 221,049件
ホームページアドレス
<http://www.yumemanabito.jp>

イ インターネットによる講座の配信

県民がいつでもどこでも学べるインターネットによる講座を配信した。

ウ 連携講座

県と市町村、高等教育機関、民間事業者、NPO等市民団体の学習実施機関とが連携し、様々な講座を体系化し、提供した。

連携機関 103団体
提供講座数 245講座

(出典：市町村生涯学習行政に関する調査及び福島県生涯学習関連事業(福島県))

4 生涯学習による復興応援

(1) 生涯学習による復興応援事業の実施

福島県を復興し地域コミュニティを再生するには、地域課題を解決するための県民一人ひとりの「力」が欠かせないことから、地域をつなぐ活動や地域課題を解決するための学びの場の提供を行い、地域の核となる人材を養成したり、復興に向け全力で取り組む「ふくしまの今」を伝え、全国に発信したりするための事業「全国生涯学習ネットワークフォーラム2015福島大会」を実施した。

ア プレイベント

日時 平成27年7月～9月
会場 県内9箇所
参加人数 839名

イ メインフォーラム

日時 平成27年11月8日(日)～9日(月)
会場 コラッセふくしま
参加人数 285名

ウ フィールドワーク・ラーニング

日時 平成27年11月10日(火)
ルート 福島発～相馬～広野～Jビレッジ～檜葉～富岡駅前～大熊・双葉～浪江～福島着
参加人数 36名

5 復興を担う子どもたちの育成

(1) ふるさと「ふくしま」の学び事業 (ジャーナリストスクール)

子どもたち(小学校高学年～高校生)が、復興に向けてがんばる本県の現状や地域の文化、自然などについて取材し、地域のおかれている現状や、「ふくしま」の未来について考え、新聞にまとめ、HPなどを活用し県内外に発信した。

日時 平成27年7月22日(水)～24日(金)(2泊3日)
場所 アピオスペース
国立磐梯青少年交流の家
参加者数 受講者33名

特別講師 ジャーナリスト・東京工業大学教授
池上 彰氏
講師 県立相馬高校 武内教諭
福島民報社及び福島民友新聞社の協力

(2) ふるさと「ふくしま」の学び事業 (パーソナリティアカデミー)

子どもたち（小学校高学年～中学生）が、ふくしまの良さや夢・希望等について、ふくしまにゆかりのある方々にインタビューし、放送原稿等にまとめ、ラジオ放送の中で自分の言葉でその思いやふくしまの「いま」を発信した。

- ① 日時 平成28年1月10日(日)～11日(月)
場所 ラジオ福島 (福島市)
参加者数 受講者10名
特別講師 ラグビー日本代表 大野 均氏
お笑い芸人 あばれる君
- ② 日時 平成28年1月16日(土)～17日(日)
場所 ラジオ福島 (福島市)
参加者数 受講者11名
特別講師 アイドル歌手 舞木香純氏
料理人 野崎洋光氏

第6節 スポーツ

1 概要

今年度も本県出身、あるいは本県にゆかりのある選手が、とりわけジュニア世代が世界の舞台で活躍を見せた。陸上競技では日・中・韓ジュニア陸上競技大会で田母神一喜選手（学法石川高3年）が優勝、アジア・クロスカントリーでは遠藤日向選手（学法石川高2年）が5位入賞を果たした。バドミントン競技でも、ニュージーランドオープン2015とベトナムオープン2015で川上紗恵奈選手（富岡高3年）が女子シングルで優勝、三橋健也選手、渡辺勇大選手（富岡高3年）がオーストラリアジュニアインターナショナル2015とデンマークジュニア2015で優勝した。その他、バドミントン競技で富岡高校の選手が世界ジュニア選手権大会に派遣され男女とも3位入賞を果たしている。中・高校生が世界の舞台で活躍し、スポーツの力で県民に勇気や元気を与えた。

その他の競技でも、中・高校生を中心に国際大会に参加し、若い世代が世界の舞台で活躍するとともに、スポーツの力で県民に勇気や元気を与えた。

スポーツの振興については、平成22年3月に福島県スポーツ振興基本計画を策定したが、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により本県を取り巻く社会経済情勢は大きく変化したこと、また、国が平成23年8月にスポーツ基本法を制定、平成24年3月にスポーツ基本計画を策定したことを踏まえ、平成25年3月に福島県スポーツ推進基本計画（ふくしまスポーツ元気創造プラン）への見直しを行った。本計画は、30年後を展望しながら、平成25年度を初年度とする8年間のスポーツ振興の指針となるもので、それを基に各種事業を展開している。

生涯スポーツに関しては、平成14年度にあづま総合体育館内に「うつくしま広域スポーツセンター」を、Jビレッジ内に「浜通り広域スポーツセンター」を、平成15年度には、玉川村たまかわ文化体育館内に「中通り広域スポーツセンター」を、平成16年度には、会津若松市ふれあい広場ふれあい体育館内に「会津広域スポーツセンター」を設置した。その後、平成17年度に「うつくしま広域スポーツセンター」を(財)福島県体育協会内に、平成18年度に「浜通り広域スポーツセンター」を富岡町教育支援センターにそれぞれ移転し、県内4つの広域スポーツセンターが中心となり、地域住民が主体的に運営する総合型地域スポーツクラブの育成・定着を図ってきた。本年度末に浜通り広域スポーツセンターを閉所し、今後は「うつくしま広域スポーツセンター」の1センター体制で支援を図っていく。（中通り広域SCは平成21年度末、会津広域SCは平成26年度末に閉所。）

競技力向上に関しては、本県競技力の維持・向上を図るために、ジュニア期からの長期的・計画的な指導を行う「競技力向上総合システム」の構築に向け、うつくしまスポーツキッズ発掘事業や「陸上王国福島」パワーアップ事業等の事業を実施し、一貫指導体制の確立を図っているところである。また、ふくしまから世界へ！「ふくしま夢アスリート」育成支援事業も2年目を迎え、国際的な競技力向上を見据えた支援事業を推進している。

2 生涯スポーツ・競技スポーツの振興

○ 生涯スポーツ

県民の誰もが、生涯にわたってそれぞれの体力や年齢、興味関心、目的等に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツに親しみ、豊かなスポーツライフを実現するため、「ふくしまスポーツ元気創造プラン」に基づき、各種事業を展開した。

(1) スポーツ振興推進の整備充実

① うつくしま広域スポーツセンター事業

総合型地域スポーツクラブの創設・育成・定着及び広域市町村圏のスポーツ活動を支援した。

また、平成22年に設立された「うつくしま総合型スポーツクラブユニオン（福島県版の総合型地域スポーツクラブ連絡協議会）」は、クラブのネットワーク化や、魅力あるクラブを目指し活動した。

② 公益財団法人福島県スポーツ振興基金助成事業

ア スポーツ・レクリエーション指導者の養成・確保及び充実に対する事業への助成

イ 生涯スポーツの振興に対する事業への助成

ウ スポーツ施設の整備と活用に対する事業への助成

エ その他基金の目的を達成するために必要な事業への助成

③ ふくしまレクリエーションフェスタ2015の開催

平成27年9月12日（土）～13日（日）に福島市内9会場において20種目を開催。天候に恵まれ、延べ3,951人が参加した。

④ 県総合体育大会県民スポーツ大会の開催

第68回福島県総合体育大会県民スポーツ大会を7地区において実施し、参加者は3,552名であった。

(2) 県スポーツ推進委員協議会研修会等の開催

県スポーツ推進委員協議会の研修大会への支援を通じ、スポーツ推進委員の資質の向上を図った。

ア 福島県スポーツ推進委員研究大会

10月23日（金）～24日（土）福島市

イ 女性スポーツ推進委員研修会6月 4日（木）郡山市

ウ 新任スポーツ推進委員研修会6月18日（木）郡山市

○ 競技スポーツ

本県選手が国際大会や各種全国大会において活躍し、好成績を収めることを目的に、(公財)福島県体育協会をはじめ、関係競技団体等と連携し、競技力向上体制の整備はもとより、指導者の養成・確保及び選手の育成・強化などに加え、発掘から強化までの一貫指導体制の確立を目指し、各種事業の推

進に努めた。特に、ふくしまから世界へ！「ふくしま夢アスリート」育成支援事業は、①スタートダッシュミーティング、②交流事業、③ふれあい教室、④マルチサポート事業により世界で活躍が期待できる選手を支援するとともに、⑤トップコーチ養成事業により日本代表選手を育成するスポーツ環境の整備を目指して事業の推進を図っている。また、「陸上王国福島」パワーアップ事業では、平成22年度から3年間取り組んだ「陸上王国福島」基盤整備事業の成果を活用し諸事業を実施した。また、川本教授、東邦銀行のアスリートを講師にお迎えし、トップアスリート陸上教室を行い、陸上競技をツールに子どもたちの体力向上と心身の健康、将来の日本一の陸上選手発掘を目指し事業を展開した。さらには、本県のお家芸と言われた競技の選手と指導者の両面を重点的に強化して競技力を回復させ、福島県のスポーツ環境の復活の象徴とする「スポーツ環境復興緊急対策事業」を実施している。

(1) スポーツ団体の状況

ア 公益財団法人福島県体育協会（平成27年度）役員一覧

役職	氏名	備考	役職	氏名	備考
名誉顧問	内堀 雅雄	県知事	理事	岡部 新一郎	県ハンドボール協会会長
顧問	宗形 守敏	県ハンドボール協会名誉会長	理事	木村 六朗	県ソフトボール協会会長 (途中辞任)
会長	須佐 喜夫	県テニス協会会長	理事	新井田 大	県ボート協会会長
副会長	片平 俊夫	福島陸上競技協会名誉顧問	理事	山本 和子	県なぎなた連盟会長 (途中辞任)
副会長	安藤 喜勝	県中地域連合会長	理事	一条 高志	県北地域連合会長
副会長	長岐 博	県高等学校体育連盟会長	理事	大橋 哲男	会津地域連合会長
副会長	西山 尚利	学識経験者（県議会議員）	理事	貝田 美郎	南会津地域連合会長
副会長	佐藤 祀男	県バレーボール協会顧問	理事	佐久間光弘	相双地域連合会長
専務理事	遠藤 均	県スポーツ課長	理事	坂本 満恵	いわき市体育協会会長
常務理事	森崎 俊紘	県トライアスロン協会副会長	理事	堀川 哲男	学識経験者（県医師会）
常務理事	深谷 秀三	県卓球協会会長	理事	大場 秀樹	学識経験者（県議会議員）
常務理事	櫻井 和朋	県南地域連合会長	理事	伊藤 達也	学識経験者（県議会議員）
常務理事	星 本文	県スポーツ少年団本部長	理事	吉田真希子	学識経験者（アスリート）
常務理事	鈴木 訓夫	県中学校体育連盟会長	監事	佐藤 英壽	県スケート連盟会長
理事	白石 豊	学識経験者（大学）	監事	壺岐ひろみ	県水泳連盟会長
理事	渡部 孝美	県スキー連盟会長	監事	渡邊 幹夫	外部
理事	太田 豊秋	県馬術連盟会長			

イ 公益財団法人福島県体育協会加盟団体の登録状況

(ア) 競技・種目団体

団体名	登録人数	団体名	登録人数	団体名	登録人数
福島陸上競技協会	5,497	体操協会	310	ゲートボール協会	3,312
野球連盟	14,358	スキー連盟	436	少林寺拳法連盟	1,025
ソフトテニス連盟	10,434	スケート連盟	43	トランポリン協会	0
テニス協会	2,376	馬術連盟	55	オリエンテーリング協会	54
サッカー協会	12,352	ソフトボール協会	6,409	パワーリフティング協会	30
ハンドボール協会	1,811	バレーボール協会	10,505	ダンススポーツ連盟	752
卓球協会	9,186	ウエイトリフティング協会	108	武術太極拳連盟	1,120
剣道連盟	6,950	レスリング協会	129	綱引連盟	410
ボート協会	167	フェンシング協会	56	トライアスロン協会	351

水泳連盟	2,381	山岳連盟	358	グラウンドゴルフ協会	5,800
自転車競技連盟	123	銃剣道連盟	1,685	野球協会	635
ホッケー協会	112	クレ射撃協会	52	テコンドー協会	45
相撲連盟	228	セーリング連盟	32	バウンドテニス協会	253
ライフル射撃協会	90	空手道連盟	775	ハング・パラグライディング連盟	86
バスケットボール協会	12,063	アーチェリー協会	165	スポーツチャンバラ協会	655
バドミントン協会	5,979	なぎなた連盟	167	インディアカ協会	465
ボクシング連盟	39	アイスホッケー連盟	144	ボールルームダンス連盟	333
柔道連盟	3,085	ボウリング連盟	184	合気道連盟	666
弓道連盟	2,640	ゴルフ連盟	519	障がい者スポーツ協会	—
ラグビーフットボール協会	731	カヌー協会	51	合計	127,772

イ 福島県スポーツ少年団

平成27年11月末日 現在

	市町村	団数	指導者数			団員数				市町村	団数	指導者数			団員数														
			計	男	女	計	小	中	高			計	男	女	計	小	中	高											
県北支部										会津支部																			
1	福島市	146	924	733	191	2,897	2,106	754	37	30	会津若松市	64	491	388	103	1,607	1,116	436	55										
2	川俣町	10	74	64	10	181	140	40	1	31	磐梯町	4	21	12	9	75	61	14	0										
3	桑折町	7	54	48	6	125	97	22	6	32	猪苗代町	18	226	180	46	576	467	101	8										
4	伊達市	39	268	210	58	768	592	173	3	33	会津坂下町	12	109	77	32	344	221	123	0										
5	国見町	6	57	43	14	169	123	46	0	34	湯川村	6	29	29	0	102	78	24	0										
6	二本松市	41	347	260	87	899	697	194	8	35	柳津町	1	38	30	8	149	87	62	0										
7	大玉村	5	41	37	4	115	115	0	0	36	会津美里町	12	23	FALSE	23	316	247	69	0										
8	本宮市	27	185	157	28	550	473	75	2	37	三島町	4	21	14	7	76	63	13	0										
	計	281	1,950	1,552	398	5,704	4,343	1,304	57	38	金山町	1	15	14	1	37	18	18	1										
										39	喜多方市	48	293	224	69	1,116	819	288	9										
県中支部										南会津支部																			
9	郡山市	127	1,049	905	144	3,091	2,515	533	43	40	北塩原村	4	31	28	3	96	58	38	0										
10	三春町	16	124	109	15	313	274	35	4	41	西会津町	6	39	34	5	118	93	25	0										
11	小野町	11	49	42	7	200	181	13	6		計	180	1,336	1,030	306	4,612	3,328	1,211	73										
12	田村市	29	264	213	51	565	460	99	6																				
13	須賀川市	36	252	215	37	883	679	174	30	42	南会津町	24	195	162	33	576	397	154	25										
14	鏡石町	8	49	41	8	275	207	61	7	43	下郷町	8	58	42	16	134	96	37	1										
15	天栄村	2	34	23	11	81	66	15	0	44	桧枝岐村	1	5	5	0	17	16	1	0										
16	石川町	7	58	49	9	155	140	15	0	45	只見町	5	40	34	6	96	74	22	0										
17	玉川村	5	38	26	12	93	52	41	0		計	38	298	243	55	823	583	214	26										
18	平田村	6	55	41	14	82	78	4	0																				
19	浅川町	3	50	40	10	123	123	0	0																				
20	古殿町	3	25	20	5	52	43	9	0	46	相双支部																		
	計	253	2,047	1,724	323	5,913	4,818	999	96	47	広野町	1	61	50	11	130	106	24	0										
										48	檜葉町	8	50	40	10	129	97	32	0										
										49	富岡町	17	117	98	19	383	271	104	8										
県南支部										いわき支部																			
21	棚倉町	15	102	78	24	352	269	83	0	50	川内村	4	13	8	5	70	34	36	0										
22	塙町	9	60	50	10	128	65	60	3	51	大熊町	9	67	61	6	357	249	103	5										
23	矢祭町	3	12	10	2	59	33	26	0	52	双葉町	8	70	63	7	186	107	78	1										
24	鮫川村	2	24	22	2	43	43	0	0	53	浪江町	22	111	104	7	413	288	122	3										
25	白河市	50	335	269	66	1,001	669	330	2	54	葛尾村	1	18	13	5	38	30	7	1										
26	西郷村	21	118	101	17	375	246	129	0	55	新地町	11	70	62	8	249	153	96	0										
27	中島村	5	27	27	0	94	86	8	0	56	相馬市	33	186	167	19	706	440	266	0										
28	矢吹町	6	64	53	11	178	178	0	0	57	南相馬市	76	409	326	83	1,370	993	342	35										
29	泉崎村	4	39	32	7	94	68	26	0	58	飯館村	6	24	23	1	122	83	39	0										
	計	115	781	642	139	2,324	1,657	662	5		計	196	1,196	1,015	181	4,153	2,851	1,249	53										
※ 今年度の登録数は、東日本大震災の被害県に対する日本スポーツ少年団登録の特別措置(平成22年度登録をしている場合、今年度の登録申請ができなくともスポーツ少年団活動は通常通り認めること)により、相双地区10市町村と川俣町山木屋地区および田村市都路地区は平成22年度の登録数と同様になる。										いわき支部																			
										58	いわき市	150	716	548	168	2,930	2,237	688	5										
																				平成27度合計		1,213	8,324	6,754	1,570	26,459	19,817	6,327	315
																				平成26年度		1,269	8,511	6,939	1,572	27,233	20,433	6,500	300
										比較		-56	-187	-185	-2	-774	-616	-173	15										

ウ スポーツ安全協会傷害保険加入状況

この傷害保険は、スポーツ及び社会教育活動の普及・振興に寄与することを目的として、昭和46年に事業を開始して以来、現在（2016年3月）では約28万団体、897万人が加入する世界に類のない大型保険である。本県の加入者は、5,617団体、150,431人で全人口の7.9%となっている。誰でも安心してスポーツ活動や社会教育活動に親しむことができるよう、なお一層普及に力を注いでいく必要がある。

(2) 第68回福島県総合体育大会

東日本大震災の影響などにより、一部開催できない競技種目があったものの、国民体育大会・東北総合体育大会選手選考会等、スポーツ少年団大会及び県民スポーツ大会の三本柱の形で開催することができた。

本大会は、本県最大のスポーツイベントで国民体育大会・東北総合体育大会選手選考会等52競技、スポーツ少年団体育大会18競技、県民スポーツ大会7地域9競技を28市町村で実施した。

ア 国体・東北総体選手選考会

No.	競技名	開催市町村	期 日	会 場	参加人数
1	陸上競技	福島市	7/9(木)～12(日)	とうほうみんなのスタジアム	1,536
2	軟式野球	いわき市	6/20(土)～21(日) 27(土)	いわきグリーンスタジアム・南部スタジアム 平野球場・小名浜野球場	372
3	ソフトテニス	郡山市	7/4(土)～5(日) 7/11(土)～12(日)	郡山庭球場(成年) 郡山庭球場(少年)	740
4	テニス	会津若松市 天栄村	7/4(土)～6(月) 7/4(土)～6(月)	会津総合運動公園テニスコート・あいづドーム(成年) 羽鳥湖高原ビバの森テニスコート(少年)	776
5	サッカー	福島市	7/18(土)～19(日) 8/2(日)	十六沼公園サッカー場(成年男子・女子) 十六沼公園サッカー場(壮年)	301
6	ハンドボール	本宮市	7/4(土)～6(月)	本宮市総合体育館	607
7	卓球	本宮市 須賀川市	6/21(日) 7/9(木)～11(土) 7/12(日)	本宮市総合体育館(成年の一部) 須賀川アリーナ(少年) 須賀川アリーナ(成年・壮年・教職員)	795
8	剣道	郡山市 いわき市	6/7(日) 7/4(土)～5(日)	西部第二体育館(成年・高齢者) いわき市立総合体育館(少年)	652
9	ボート	喜多方市	6/12(金)～14(日)	県営荻野漕艇場	245
10	水泳	郡山市	8/1(土)～2(日)	郡山カルチャーパークプール(競泳) 郡山カルチャーパークプール(飛込)	681
11	自転車競技	泉崎村 西郷村	6/4(木)～5(金) 6/6(土) 6/7(日)	泉崎国際サイクルスタジアム(トラック)(少年男子) 泉崎国際サイクルスタジアム(トラック)(少男以外) 東京女子医大セミナーハウス発着周回コース(ロード)	145
12	ホッケー	棚倉町	7/12(日)	ルネサンス棚倉多目的広場	112
13	相撲	南相馬市	7/12(日)	南相馬市相撲場	91
14	ライフル射撃	福島市 二本松市	7/11(土) 7/12(日)	県警察学校拳銃射撃場(CP) 二本松市総合射撃場(CP以外)	161
15	バスケットボール	郡山市	7/10(金)～13(月)	郡山総合体育館・西部体育館 郡山市内高等学校体育館	1,704
16	バドミントン	会津若松市	7/9(木)～11(土) 7/11(土)～12(日)	あいづ総合体育館(少年) あいづ総合体育館(成年)	711
17	ボクシング	伊達市	7/10(金)～12(日)	保原体育館	78
18	柔道	福島市	7/19(日)	国体記念体育館	539
19	弓道	郡山市	7/3(金)～5(日) 7/12(日)	開成山弓道場(少年) 開成山弓道場(成年)	562
20	ラグビーフットボール	福島市 福島市 いわき市	5/23(土)～24(日) 5/29(金)～30(土) 6/7(日) 14(日)・21(日)	あづま総合運動公園スポーツイベント広場 補助陸上競技場(少年) あづま総合運動公園スポーツイベント広場(成年) 鮫川河川敷グラウンド(成年)	499
21	体操	郡山市	6/13(土) 6/12(金)～13(土) 6/19(金)～20(土)	郡山総合体育館(体操競技:成年) 郡山総合体育館(体操競技:少年) 郡山西部体育館(新体操)	291

No.	競技名	開催市町村	期 日	会 場	参加人数
22	スキ	猪苗代町	平成28年 1/16(土)～19(火)	猪苗代スキー場(アルペン)	100
		檜枝岐村		尾瀬檜枝岐クロスカントリー競技場(クロスカントリー)	
23	スケート	郡山市	12/12(土)	磐梯熱海スポーツパーク郡山スケート場(スピード)	80
			12/27(日)	磐梯熱海アイスアリーナ(フィギュア)	
24	馬術	南相馬市	6/27(土)～28(日)	南相馬市馬事公苑	52
25	ソフトボール	会津若松市	6/13(土)～14(日) 20(土)	会津総合運動公園多目的広場・小松原多目的運動場・門田緑地公園(成年男子)	1,286
			6/20(土)	門田緑地公園(成年女子)	
		喜多方市 会津若松市	7/11(土)～12(日)	押切川スポーツ広場(少年男子)	
				会津総合運動公園多目的広場(少年女子)	
26	バレーボール	いわき市	7/9(木)～11(土)	いわき市立総合体育館・内郷コミュニティセンター	1,278
				平工業高等学校体育館(少年男女)	
			7/11(土)～12(日)	いわき市立総合体育館(成年男女)	
27	ウエイトリフティング	福島市	7/11(土)～12(日)	福島明成高等学校格技場	140
28	レスリング	南会津町	7/11(土)～12(日)	田島高等学校体育館	96
29	フェンシング	川俣町	7/18(土)～19(日)	川俣町体育館	122
30	山岳	郡山市	6/21(日)	トレイルロック	67
31	銃剣道	郡山市	6/7(日)	陸上自衛隊郡山駐屯地体育館	118
32	クレー射撃	二本松市	7/12(日)	二本松市総合射撃場	48
33	セーリング	猪苗代町	7/11(土)～12(日)	猪苗代湖(志田浜)	45
34	空手道	下郷町	7/12(日)	下郷町大川ふるさと公園コミュニティセンター	182
35	アーチェリー	福島市	7/11(土)～12(日)	あづま総合運動公園スポーツイベント広場	90
36	なぎなた	会津若松市	7/12(日)	鶴ヶ城総合体育館	180
37	アイスホッケー	郡山市	11/21(土)～22(日)	磐梯熱海アイスアリーナ	95
38	ボウリング	郡山市	5/10(日)	ボウルアピア郡山	62
39	ゴルフ	棚倉町	6/1(月)	新ゲインズボローカントリー倶楽部	95
40	カヌー	二本松市	5/30(土)	阿武隈川島山コース(スローム・ワイルドウォーター)	96
			6/7(日)	阿武隈漕艇場(スプリント)	
41	ゲートボール	本宮市	8/30(日)	本宮総合運動公園多目的グラウンド	232
42	少林寺拳法	須賀川市	6/28(日)	須賀川アリーナ	278
43	トランポリン	郡山市	6/27(土)～28(日)	河内小学校旧夏出分校体育館	67
44	オリエンテーリング	須賀川市	7/12(日)	翠ヶ丘公園	55
45	パワーリフティング	福島市	11/1(日)	あづま総合運動公園陸上競技場トレーニング室	38
46	ダンススポーツ	川俣町	6/28(日)	川俣町体育館	109
47	武術太極拳	福島市	10/3(土)～4(日)	国体記念体育館サブアリーナ	130
48	トライアスロン	中止	中止	中止	—
49	綱引	南相馬市	7/12(日)	南相馬市スポーツセンター	171
50	グラウンド・ゴルフ	須賀川市	7/23(木)	福島空港緑のスポーツエリア	512
51	バウンドテニス	須賀川市	7/20(月)	須賀川市中央体育館	82
52	バグ・パラグライダー	田村市	8/29(土)	仙台平	34
53	スポーツチャンバラ	福島市	7/5(日)	国体記念体育館	388
54	テコンドー	中止	中止	中止	—

イ スポーツ少年団体育大会

No.	競技名	開催市町村	期 日	参加人員	参加人数
1	軟式野球	いわき市	6/13(土)～14(日) 21(日)	南スタジアム(小学生)	565
				小名浜野球場(小学生)	
			6/27(土)～28(日)	小名浜野球場(小学生)	
				いわきグリーンスタジアム(中学生)	
2	ソフトテニス	福島市	6/21(日)	福島市庭球場	464
3	テニス	郡山市	8/1(土)～2(日)	郡山庭球場	201
4	卓球	須賀川市	7/12(日)	須賀川アリーナ	315
5	剣道	郡山市	8/2(日)	西部体育館	327
6	自転車競技	泉崎村	6/6(土)	泉崎国際サイクルスタジアム(トラック)	31
		西郷村	6/7(日)	東京女子医大セミナーハウス発着周回コース(ロード)	
7	バスケットボール	白河市	7/18(土)～19(日)	白河市中央体育館(小学生の部)	967
				国体記念体育館(小学生の部)	
		相馬市	8/1(土)～2(日)	相馬東高等学校体育館(中学生の部)	
8	柔道	郡山市	9/13(日)	西部第二体育館	432
9	ラグビーフットボール	会津若松市	9/13(日)	会津大学グラウンド	159
10	体操	郡山市	6/13(土)～14(日)	郡山総合体育館(体操競技)	329
			6/20(土)～21(日)	郡山西部体育館(新体操)	
11	スキー	金山町	平成28年 2/14(日)・2/20(土)	フェアリーランドかねやま(アルペン)	166
		猪苗代町	平成28年 2/14(日)・2/20(土)	猪苗代町クロスカントリーコース(クロカン)	
12	スケート	郡山市	12/27(日)	磐梯熱海アイスアリーナ(フィギュア)	68
			12/12(土)	磐梯熱海スポーツパーク郡山スケート場(スピード)	
13	ソフトボール	湯川村	5/30(土)～31(日)	湯川村宮野球場(女子)	615
		会津若松市	6/6(土)～7(日)	会津総合運動公園多目的広場(男子)	
14	バレーボール	いわき市	7/25(土)～26(日)	いわき市立総合体育館 他	884
15	フェンシング	川俣町	7/18(土)～19(日)	川俣町体育館	93
16	なぎなた	会津若松市	7/12(日)	鶴ヶ城体育館	225
17	レスリング	南会津町	7/11(土)	田島高等学校体育館	104
18	スポーツチャンバラ	福島市	7/5(日)	国体記念体育館	357

ウ 県民スポーツ大会

地区	開催市町村	競技名	開催期日	参加人員	参加人数
県北	伊達市	壮年ソフトボール	7/12(日)	伊達市月館運動広場	678
		卓球		伊達市梁川体育館	
	国見町	ソフトテニス		国見町上野台運動公園	
	川俣町	バドミントン		川俣町体育館	
	桑折町	家庭バレーボール		桑折町第2体育館、醸芳中学校体育館	
	伊達市	テニス		保原総合公園	
県中	郡山市	壮年ソフトボール	8/23(日)	ふるさとの森スポーツ広場	619
		ソフトテニス		郡山庭球場	
		バドミントン		西部体育館	
		家庭バレーボール		西部第二体育館	
県南	矢吹町	壮年ソフトボール	8/23(日)	町営矢吹球場	419
		卓球		矢吹小学校体育館	
		ソフトテニス		町民テニスコート	
		バドミントン		矢吹中学校体育館	
		家庭バレーボール			
会津	会津坂下町	壮年ソフトボール	8/2(日)	会津坂下町立坂下中学校	571
		卓球		会津坂下町民体育館	
	柳津町	ソフトテニス		柳津運動公園町営庭球場	
	会津坂下町	バドミントン		会津坂下町立坂下中学校体育館	
		家庭バレーボール		会津坂下町立坂下南小学校体育館	
	柳津町	テニス		柳津運動公園町営庭球場	
南会津	南会津町	壮年ソフトボール	8/23(日)	びわのかげ運動公園ソフトボール場	323
	下郷町	フットサル	8/30(日)	大川ふるさと公園コミュニティセンター	
	南会津町	ゴルフ	9/6(日)	会津高原たかつえカントリークラブ	
		家庭バレーボール	8/23(日)	南郷体育館	
	下郷町	グラウンド・ゴルフ	8/30(日)	大川ふるさと公園	
相双	南相馬市	壮年ソフトボール	8/2(日)	北新田野球場 ほか	297
		卓球		南相馬市スポーツセンター	
		ソフトテニス		南相馬市テニスコート	
		バドミントン		南相馬市スポーツセンター	
		家庭バレーボール		石神中学校体育館	
いわき	いわき市	壮年ソフトボール	8/9(日)	好間多目的広場	645
		ソフトテニス		南部テニスコート	
		家庭バレーボール		平体育館	
		グラウンド・ゴルフ		21世紀の森公園	

(3) 第42回東北総合体育大会

第42回東北総合体育大会は、岩手県内10市5町1村、青森県内1市で開催された。

本県選手団は、本部役員14名、監督・選手902名が参加した。今回は、来年度開催される希望郷いわて国体のリハーサル大会となる競技もあり、ボウリング、テニス、ウエイトリフティング、自転車競技、軟式野球、ソフトボール、バドミントン、山岳、銃剣道の9競技で総合優勝を果たした。

主会期 平成27年8月21日(金)～23日(日)

No.	競技名	競技期間	派遣場所		派遣人数
1	水球(泳)	8/1～2	盛岡市	盛岡市立総合プール	9
2	ボート	7/17～29	花巻市	田瀬湖ボート場	41
3	カヌー(スラローム・ワイルドウォーター)	7/4～5	奥州市	胆沢川特設カヌー競技場	5
	カヌー(スプリント)	7/17～18	盛岡市	岩手県立御所湖広域公園漕艇場	17
4	ボウリング	7/10～12	盛岡市	ビックハウススーパーレーン	16
5	ゴルフ	7/15～16	八幡平市	南部富士カントリークラブ	4
6	陸上競技	8/29～30	北上市	北上総合運動公園北上陸上競技場	90
7	サッカー	8/13～16	盛岡市	盛岡南公園球技場 岩手県営運動公園サッカー・ラグビー場 第1グラウンド	49
8	テニス	8/22～23	盛岡市	盛岡市立太田テニスコート	8
9	ホッケー	8/20～23	岩手町	岩手町ホッケー場 岩手町総合グラウンド	62
10	ボクシング	8/28～30	盛岡市	岩手県営武道館	13
11	バレーボール	8/28～30	花巻市	花巻市総合体育館アネックス	52
12	体操競技	7/17～19	盛岡市	盛岡市アイスアリーナ	24
	新体操	7/25～26	北上市	北上総合体育館	8
13	バスケットボール	8/14～16	盛岡市 雫石町	盛岡体育館 雫石町民体育館	51
14	レスリング	8/29～30	宮古市	宮古市民総合体育館	21
15	ウエイトリフティング	8/22～23	奥州市	奥州市江刺中央体育館	20
16	ハンドボール	8/13～16	花巻市	花巻市総合体育館	52

17	自転車 (トラック)	7/24~25	紫波町	紫波自転車競技場	20
	自転車 (ロード)	7/26		紫波東部周回コース	
18	ソフトテニス	8/29~30	北上市	和賀川グリーンパークテニスコート	24
19	卓球	8/16~18	奥州市	奥州市総合体育館	20
20	軟式野球	8/22~23	洋野町	オーシャン・ビュー・スタジアム ライジング・サン・スタジアム	16
21	相撲	8/29~30	八幡平市	八幡平市総合運動公園体育館「特設相撲場」	14
22	馬術	8/15~16	奥州市	岩手県競馬組合水沢競馬場	9
23	フェンシング	8/21~23	一関市	東山総合体育館	14
24	柔道	8/22~23	久慈市	久慈市民体育館	20
25	ソフトボール	8/20~23	花巻市	石鳥谷ふれあい運動公園	54
26	バドミントン	8/20~21	北上市	北上総合体育館	16
27	弓道	8/22~23	奥州市	奥州市水沢弓道場	16
28	ライフル射撃	8/21~23	八幡平市	八幡平市田山射撃場 旧八幡平市立田山中学校特設会場	15
29	剣道	8/29	二戸市	二戸市総合スポーツセンター	22
30	ラグビーフットボール (成年)	8/22~23	釜石市	釜石市球技場	38
	ラグビーフットボール (少年)	8/20~23	八幡平市	八幡平市ラグビー場	
31	山岳	7/24~26	盛岡市	岩手県営運動公園登はん競技場	12
32	アーチェリー	8/22~23	雫石町	雫石町総合運動公園陸上競技場	14
33	空手道	8/22~23	盛岡市	岩手県営武道館	16
34	銃剣道	8/23	雫石町	雫石町営体育館	7
35	クレール射撃	8/22~23	花巻市	花巻市クレール射撃場	6
36	なぎなた	8/22~23	一戸町	一戸町体育館	7
38	アイスホッケー	12/5~6 12/12~13	八戸市	テクノルアイスパーク八戸	35

(4) 国民体育大会

ア 第70回国民体育大会

第70回国民体育大会において、本県は、冬季・本大会に531名の選手団を派遣し、男女総合成績第31位866点、女子総合35位430.5点の成績であった。

陸上競技を始め、レスリング、ウエイトリフティング、バドミントンで優勝者を輩出するなど活躍が見られ、昨年度の35位より順位を4つ上げ30位台前半の成績を収めた。

なお、参加状況、競技成績については、下記のとおりである。

(ア) 参加状況

大会	区分	会 期	開 催 地	団 長	参 加 競 技 数	派 遣 人 数			
						役 員	監 督	選 手	合 計
冬季大会	スケート アイスホッケー 競技会	H27. 1/28(水) ～2/1(日)	群馬県 前橋市 渋川市 高崎市	佐藤 英壽	2	11	5	33	49
	スキー競技会	H27. 2/20(金) ～2/23(月)	群馬県 片馬村	渡部 孝美	1	9	10	45	64
本大会		H27. 9/26(土) ～10/6(火)	和歌山県 和歌山市 他	須佐 喜夫	33	18	61	339	418
		(バスケットボール競技：9/22(火)～26(土))							
		(会期前競技：9/6(日)～13(日))							

(イ) 競技成績

大会	区分	天 皇 杯				皇 后 杯			
		競技得点	参加得点	得点合計	順 位	競技得点	参加得点	得点合計	順 位
スケート競技会		13点	10点	23.0点	20位	6点	10点	16点	18位
アイスホッケー競技会		0点	10点	10.0点	13位	—	—	—	—
スキー競技会		6点	10点	16.0点	18位	5点	10点	15点	14位
本大会		447点	370点	817.0点	30位	129.5点	270点	399.5点	36位
合計		466点	400点	866点	31位	140.5点	290点	430.5点	35位

(ウ) 入賞状況

a 冬季大会

スケート競技		競技得点	13点	天皇杯	20位	皇后杯	18位
種 別	種 目	順 位	得 点	選 手 名	所 属		
成年男子	スピード 1000m	8	1	古川 耀	山梨学院大学 4年		
成年女子	スピード 1500m	6	3	水澤 彩佳	日本体育大学 1年		
	スピード 2000mR	7	2	吾妻 優 渡邊 唯 古川 幸樹	山梨学院大学 4年 山梨学院大学 4年 ノボルディスクファーマ(株)		
少年男子	スピード 1000m	6	3	水澤 彩佳	日本体育大学 1年		
	スピード 2000mR	6	3	鈴木 大地	安積高等学校 2年		
				水澤 拓海	安積高等学校 3年		
				鈴木 大地	安積高等学校 2年		
少年女子	スピード 500m	8	1	増子 建紀	郡山商業高等学校 2年		
				古川 徹	郡山商業高等学校 1年		
				増子 楓佳	熱海中学校 3年		

スキー競技		競技得点	6点	天皇杯	18位	皇后杯	14位
種別	種目	順位	得点	選手名	所属		
成年女子	Bジャイアントスラローム	4	5	兼子佳代	東山温泉スキークラブ		
少年男子	クロスカントリーリレー	8	1	渡部 颯	会津工業高等学校 3年		
				鈴木 健大	猪苗代高等学校 3年		
				星 水月	南会津高等学校 2年		
				鈴木 蓮	会津工業高等学校 2年		

b 本大会

水泳競技		競技得点	22点	天皇杯	24位	皇后杯	22位
種別	種目	順位	得点	選手名	所属		
少年男子	A100m自由形	3	6	服部 翼	福島成蹊高等学校 3年		
少年男子	A200mバタフライ	3	6	寺田 拓未	湯本高等学校 3年		
少年女子	A100m自由形	6	3	国分 香奈	日大東北高等学校 2年		
少年女子	A50m自由形	2	7	国分 香奈	日大東北高等学校 2年		

陸上競技		競技得点	61.5点	天皇杯	12位	皇后杯	19位
種別	種目	順位	得点	選手名	所属		
成年女子	100m	6	3	渡辺 真弓	東邦銀行		
	400m	3	6	千葉 麻美	東邦銀行		
	ハンマー投	8	1	佐藤 若菜	東邦銀行		
	100mH	6	3	安部 遥香	福島大学 3年		
少年男子	A100m	3	6	山下 潤	福島高等学校 3年		
	A5000m	1	8	遠藤 日向	学法石川高等学校 2年		
	A400mH	7	2	岩崎 崇文	郡山東高等学校 3年		
	A棒高跳	5	4	佐藤 啓太	福島成蹊高等学校 3年		
	B110mH	6	3	高橋 直生	福島第一中学校 3年		
	B走幅跳	5	4	須藤 悠太	郡山東高等学校 1年		
	B砲丸投	2	7	佐藤 皓人	日大東北高等学校 1年		
	共通800m	1	8	田母神 一喜	学法石川高等学校 3年		
	共通走高跳	7	1.5	木村 利紀弥	平工業高等学校 3年		
少年女子	共通砲丸投	4	5	秋山 尚子	相馬東高等学校 3年		

ボート競技		競技得点	1点	天皇杯	32位	皇后杯	27位
種別	種目	順位	得点	選手名	所属		
少年男子	シングルスカル	8	1	石塚 慎之助	田村高等学校 2年		

ボクシング競技		競技得点	2.5点	天皇杯	26位
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
少年男子	ピン級	5	2.5	高橋 一誠	福島明成高等学校 2年

レスリング競技		競技得点	21点	天皇杯	26位
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	グレコローマンスタイル85kg級	5	2.5	渡部 広章	男山酒造
	グレコローマンスタイル98kg級	5	2.5	角田 友紀	J A会津いいで喜多方グリーンセンター
	フリースタイル65kg級	1	8	前田 翔吾	クリナップ(株)
少年男子	フリースタイル120kg級	5	2.5	壽松木 勇貴	喜多方桐桜高等学校 2年
	グレコローマンスタイル66kg級	3	5.5	湯浅 悠人	田島高等学校 3年

ウェイトリフティング 競技		競技得点 66点		天皇杯 4位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	53kg級スナッチ	3	6	吉田 真弘	デイサービスいしかわ
	53kg級C&J	1	8	吉田 真弘	デイサービスいしかわ
	69kg級スナッチ	6	3	近内 三孝	日本大学 2年
	69kg級C&J	6	3	近内 三孝	日本大学 2年
	105kg級スナッチ	8	1	小湊 和輝	江信特殊硝子(株)
	105kg級超級スナッチ	7	2	菅野 真央	早稲田大学 4年
少年男子	105kg級超級C&J	7	2	菅野 真央	早稲田大学 4年
	56kg級スナッチ	3	6	後藤 潤也	福島明成高等学校 3年
	56kg級C&J	2	7	後藤 潤也	福島明成高等学校 3年
	77kg級スナッチ	2	7	宍戸 大輔	福島工業高等学校 2年
	77kg級C&J	2	7	宍戸 大輔	福島工業高等学校 2年
	94kg級スナッチ	3	6	青木 智也	田村高等学校 3年
	94kg級C&J	1	8	青木 智也	田村高等学校 3年

自転車競技		競技得点 11点		天皇杯 19位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	スプリント	8	1	牧田 賢也	福島県自転車競技連盟
少年男子	個人ロード・レース	1	8	渡邊 祐希	学法石川高等学校 3年
	ポイント・レース	7	2	小玉 和寿	学法石川高等学校 3年

ソフトテニス競技		競技得点 30点		天皇杯 10位		皇后杯 7位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所属		
成年女子		3	30	小谷 菜津美	住友ゴム工業(株)		
	大槻 麗			住友ゴム工業(株)			
	原野 亜衣			住友ゴム工業(株)			
	米山 芽玖			住友ゴム工業(株)			
	大槻 桜			住友ゴム工業(株)			

軟式野球競技		競技得点 16点		天皇杯 7位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子		7	16	及川 俊也	(株) タンガロイ
	白石 卓也			(株) タンガロイ	
	蛭田 稔真			(株) タンガロイ	
	梶原 宏孝			(株) タンガロイ	
	竹沢 大貴			(株) タンガロイ	
	古川 哲也			(株) タンガロイ	
	古内 康			(株) タンガロイ	
	目黒 将司			(株) タンガロイ	
	宜志 富凌馬			(株) タンガロイ	
	萩野 翔太			(株) タンガロイ	
	川崎 智洋			(株) タンガロイ	
	四家 祐雅			(株) タンガロイ	
	酒井 剛史			(株) タンガロイ	
	田子 弘樹			アルパイン技研(株)	
柏村 雄二	日本工機(株)				

相撲競技		競技得点	7.5点	天皇杯	12位		
種別	種目	順位	得点	選手名	所 属		
成年男子	団体	5	7.5	大波 渥 斎藤 健 工藤 豪人	東洋大学	3年	東邦銀行 日大東北高等学校 教員

馬術競技		競技得点	21点	天皇杯	15位	皇后杯	27位
種別	種目	順位	得点	選手名	所 属		
成年男子	トップスコア	1	8	吉田 学人	成田乗馬クラブ		
	標準障害飛越	1	8	吉田 学人	成田乗馬クラブ		
少年	標準障害飛越	7	2	杉本 瑞生	御殿場西高等学校 1年		
	トップスコア	6	3	杉本 瑞生	御殿場西高等学校 1年		

フェンシング競技		競技得点	6点	天皇杯	22位	皇后杯	17位
種別	種目	順位	得点	選手名	所 属		
成年男子	フルーレ	8	3	田代 大幸 今野 勝 菅野 慶嗣	佐藤商事株式会社 福島支店 川俣ホーム (株) J I E C		
少年男子	フルーレ	8	3	高橋 恋 佐藤 真春 廣瀬 新	川俣高等学校 3年 川俣高等学校 3年 福島高等学校 2年		

ソフトボール競技		競技得点	20点	天皇杯	16位	皇后杯	14位
種別	種目	順位	得点	選手名	所 属		
少年男子		5	20	花見 大介 佐藤 優樹 遠藤 篤志 竹島 宗希 藤島 尚樹 岡部 樹滉 五十嵐 康人 重川 葵 佐藤 右京 渡邊 智範 伊藤 大樹 渡邊 航生 須賀 祐一	須賀川高等学校 3年 須賀川高等学校 3年 須賀川高等学校 3年 須賀川高等学校 2年 須賀川高等学校 2年 須賀川高等学校 2年 郡山北工業高等学校 3年 郡山北工業高等学校 3年 郡山北工業高等学校 3年 郡山北工業高等学校 3年 郡山北工業高等学校 2年 郡山北工業高等学校 2年 安積黎明高等学校 2年		

バドミントン競技		競技得点	70.5点	天皇杯	1位	皇后杯	3位
種別	種目	順位	得点	選手名		所属	
成年男子		1	24	齋藤 太一 松居 圭一郎		早稲田大学 4年 日本体育大学 3年	
成年女子		4	15	内藤 浩司 大堀 彩 早田 紗希 東野 有紗		(株)日立情報通信エンジニアリング NTT 東日本(株) ヨネックス(株) 日本ユニシス(株)	
少年男子		1	24	渡辺 勇大 三橋 健也		富岡高等学校 3年 富岡高等学校 3年	
少年女子		5	7.5	山澤 直貴 川上 紗恵奈 仁平 菜月 高橋 明日香		富岡高等学校 2年 富岡高等学校 3年 富岡高等学校 2年 ふたば未来学園高等学校 1年	

カヌー競技		競技得点	25点	天皇杯	19位	皇后杯	14位
種別	種目	順位	得点	選手名		所属	
成年男子	カヤックシングル500m	2	7	鈴木 康大		(株)久野製作所	
成年男子	カヤックシングル200m	4	5	鈴木 康大		(株)久野製作所	
少年女子	カヤックシングル500m	2	7	小久保 南海		安達高等学校 3年	
少年女子	カヤックシングル200m	3	6	小久保 南海		安達高等学校 3年	

銃剣道競技		競技得点	24点	天皇杯	2位		
種別	種目	順位	得点	選手名		所属	
成年男子		7	6	齋藤 慎一 菅野 学		第44普通科連隊 第44普通科連隊	
少年男子		3	18	秋元 陽樹 渡邊 峻 佐藤 凌 浅田 忠治		第44普通科連隊 福島工業高等学校 1年 福島南高等学校 2年 福島高等学校 2年	

なぎなた競技		競技得点	15点	天皇杯	11位	皇后杯	11位
種別	種目	順位	得点	選手名		所属	
少年女子	演技	4	15	佐藤 里咲 大井川 澪 目黒 百花		会津若松ザベリオ学園高等学校 3年 会津若松ザベリオ学園高等学校 2年 会津若松ザベリオ学園高等学校 2年	

ボウリング競技		競技得点	27点	天皇杯	11位	皇后杯	10位
種別	種目	順位	得点	選手名		所属	
成年男子	団体戦(2人)	7	6	伊藤 丈 遠藤 邦夫		(株)東北装美 インテリア・エンドー	
成年女子	団体戦(2人)	2	21	大河内 未来 鈴木 英子		郡山女子大学 1年 日立オートモティブシステムズ(株)	

(5) 各種共催行事(スポーツ課関係)

行事名	主催者名	場所
第68回福島県総合体育大会	福島県総合体育大会実行委員会	県内各地
第27回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会	福島民報社	白河市～福島市

イ 第71回国民体育大会

第71回国民体育大会冬季大会スケート競技会では、男女総合成績第23位、スキー競技会では男女総合第14位の成績を収め、冬季大会における男女総合成績は、第23位で本大会に引き継いだ。

(ア) 参加状況

大会	区分	会 期	開 催 地	団 長	参 加 競 技 数	派 遣 人 数			
						役 員	監 督	選 手	合 計
冬季大会	スケート アイスホッケー 競技会	H28. 1/27(水) ～1/31(日)	岩手県 盛岡市 花巻市 二戸市	佐藤 憲保	2	11	4	34	49
	スキー 競技会	H28. 2/20(土) ～2/23(火)	岩手県 八幡平市	渡部 孝美	1	10	10	46	66

(イ) 競技成績

大会	区分	天 皇 杯				皇 后 杯			
		競技得点	参加得点	得点合計	順 位	競技得点	参加得点	得点合計	順 位
スケート競技会		11点	10点	21点	23位	8点	10点	18点	18位
アイスホッケー競技会		0点	10点	10点	13位	—	—	—	—
スキー競技会		10.5点	10点	20.5点	14位	0点	10点	10点	17位
合 計		21.5点	30点	51.5点	23位	8点	20点	28点	22位

(ウ) 入賞状況

a 冬季大会

スケート競技		競技得点	11点	天皇杯	23位	皇后杯	18位
種 別	種 目	順 位	得 点	選 手 名		所 属	
成年男子	スピード 500m	8	1	古川 耀		SSX ー LINX	
	スピード 2000mR	8	1	古川 耀		SSX ー LINX	
成年女子	スピード 2000mR	6	3	吾妻 義尚		総合南東北病院	
				清水 秀昭		郡山商業高等学校 教員	
				渡邊 晟		山梨学院大学 2年	
				渡邊 唯		ジョイフィット郡山	
少年男子	スピード 2000mR	8	1	吾妻 優		北斗型枠製作所	
				古川 幸樹		ノボノルディスクファーマ(株)	
				水澤 彩佳		日本体育大学 2年	
				古川 徹		郡山商業高等学校 2年	
				増子 建紀		郡山商業高等学校 3年	
少年女子	スピード 2000mR	8	1	鈴木 大地		安積高等学校 3年	
				鈴木 瑞騎		郡山商業高等学校 3年	
				木田 綾音		郡山商業高等学校 1年	
				秋山 光希		喜久田中学校 3年	
				秋山 光希		喜久田中学校 3年	
				木田 綾音		郡山商業高等学校 1年	
				増子 楓佳		郡山商業高等学校 1年	
黒澤 萌恵		郡山第五中学校 3年					
秋山 光希		喜久田中学校 3年					

スキー競技		競技得点	10.5点	天皇杯	14位	皇后杯	17位
種 別	種 目	順 位	得 点	選 手 名		所 属	
成年男子	Aジャイアントスラローム	7	2	大山 瑠		近畿大学 4年	
少年男子	スペシャルジャンプ	5	3.5	渡部 大輝		猪苗代高等学校 3年	
	コンバインド	5	4	渡部 大輝		猪苗代高等学校 3年	
	ジャイアントスラローム	9	1	高橋 海里		猪苗代高等学校 3年	

※スキー競技における少年男子ジャイアントスラロームの得点は、上位に3名の北海道の選手がいたため、繰り上がりで得点した。

(6) 平成27年度国際大会出場選手一覧

平成27年4月1日～平成28年1月15日

No.	競技名	出場大会名	氏名 (所属)	開催場所	期間	種目・成績	出身校等
1	レスリング	2015年ビトランススキ国際大会	田野倉翔太 (クリナップ)	ポーランド ワルシャワ	7/25～26	グレコローマンスタイル59kg級 10位	
2	レスリング	アジア選手権	鈴木 博恵 (クリナップ)	カタール ドーハ	5/6～9	75kg級 1位	
3	レスリング	世界選手権	田野倉翔太 (クリナップ)	アメリカ ラスベガス	9/10～12	グレコローマンスタイル59kg級 28位	
4	陸上	2015ワールドリレーズ	渡辺 真弓 (東邦銀行)	バハマ ナッソー	5/2～3	4×100mR 予選敗退	福島大学卒
5	陸上	2015ワールドリレーズ	千葉 麻美 (東邦銀行)	バハマ ナッソー	5/2～3	4×400mR 10位	福島大学卒
6	陸上	2015ワールドリレーズ	青木沙弥佳 (東邦銀行)	バハマ ナッソー	5/2～3	4×400mR 10位	福島大学卒
7	陸上	アジア選手権	渡辺 真弓 (東邦銀行)	中国 武漢	6/3～7	準決勝	福島大学卒
8	陸上	アジア選手権	千葉 麻美 (東邦銀行)	中国 武漢	6/3～7	400m 7位 4×400mR 4位	福島大学卒
9	陸上	アジア選手権	青木沙弥佳 (東邦銀行)	中国 武漢	6/3～7	400m 6位 4×400mR 4位	福島大学卒
10	陸上	世界選手権	青木沙弥佳 (東邦銀行)	中国 北京	8/29	予選落ち 日本新記録	福島大学卒
11	陸上	世界選手権	千葉 麻美 (東邦銀行)	中国 北京	8/29	予選落ち 日本新記録	福島大学卒
12	陸上	世界ユース選手権大会	遠藤 日向 (学校法人石川高校)	アメリカ合衆国 コロンビア	7/15～19	3000m 5位	
13	陸上	世界ユース選手権大会	田母神一喜 (学校法人石川高校)	アメリカ合衆国 コロンビア	7/15～19	800m 7位	
14	陸上	ソウル2015 IBSAワールド ゲームス	佐藤 智美 (東邦銀行)	韓国 ソウル	5/12	T13クラス100m 2位	
15	陸上	第28回ユニバーシアード競技大 会	小枝 理奈 (大東大)	韓国 光州	7/2～14	10000m 5位 5000m 8位	田村高校卒
16	陸上	日・中・韓ジュニア陸上	田母神一喜 (学校法人石川高校)	韓国 済州特別自治道	8/26～27	1500m 1位	
17	ハンドボール	第23回日・中・韓ジュニア交流 競技会	阿部 奎太 (学校法人石川高校)	韓国 済州特別自治道	8/25～27	2位	
18	ハンドボール	第23回日・中・韓ジュニア交流 競技会	柴崎 加奈 (郡山女子大附属高校)	韓国 済州特別自治道	8/25～27	3位	
19	ハンドボール	第28回ユニバーシアード競技大 会	白石 さと (オムロン)	韓国 光州	7/2～14	11位	郡山第一 中学校卒
20	バドミントン	2015世界ジュニアバドミントン 選手権大会	渡辺 勇大 (富岡高校)	ペルー リマ市	11/4～17	団体 3位 男子シングルス 2回戦 男子ダブルス 3位	
21	バドミントン	2015世界ジュニアバドミントン 選手権大会	三橋 健也 (富岡高校)	ペルー リマ市	11/4～17	団体 3位 男子シングルス 4回戦 男子ダブルス 3位	
22	バドミントン	2015世界ジュニアバドミントン 選手権大会	川上紗恵奈 (富岡高校)	ペルー リマ市	11/4～17	団体 3位 女子シングルス 4回戦	

No.	競技名	出場大会名	氏名 (所属)	開催場所	期間	種目・成績	出身校等
23	バドミントン	2015世界ジュニアバドミントン選手権大会	仁平 菜月 (富岡高校)	ペルー リマ市	11/4~17	団体 3位 女子シングルス 3位	
24	バドミントン	K&Dグラフィックス/ヨネックスグランプリ	渡辺 勇大 (富岡高校)	アメリカ合衆国 オレンジ市	12/7~12	男子ダブルス 1回戦	
25	バドミントン	K&Dグラフィックス/ヨネックスグランプリ	三橋 健也 (富岡高校)	アメリカ合衆国 オレンジ市	12/7~12	男子ダブルス 1回戦	
26	バドミントン	アジアジュニアU17&U15選手権2015	水井ひらり (猪苗代中学校)	インドネシア クデュス	10/7~11	女子シングルスU17 3位 女子ダブルスU17 2回戦	
27	バドミントン	アジアジュニアU17&U15選手権2015	福本真恵七 (猪苗代中学校)	インドネシア クデュス	10/7~11	女子ダブルスU17 2回戦 混合ダブルスU17 2回戦	
28	バドミントン	アジアジュニアU17&U15選手権2015	稲光翔太郎 (猪苗代中学校)	インドネシア クデュス	10/7~11	男子ダブルスU15 2回戦	
29	バドミントン	アジアジュニアU17&U15選手権2015	山下 啓輔 (猪苗代中学校)	インドネシア クデュス	10/7~11	男子シングルスU15 1回戦 ダブルスU15 2回戦 混合ダブルスU15 2回戦	
30	バドミントン	アジアジュニアU17&U15選手権2015	内山 智尋 (猪苗代中学校)	インドネシア クデュス	10/7~11	女子シングルスU15 3回戦 女子ダブルスU15 1回戦	
31	バドミントン	アジアジュニアU19選手権2015	渡辺 勇大 (富岡高校)	タイ バンコク	6/28~7/5	団体 3位 男子シングルス 3位 男子ダブルス 1回戦	
32	バドミントン	アジアジュニアU19選手権2015	三橋 健也 (富岡高校)	タイ バンコク	6/28~7/5	団体 3位 男子ダブルス 1回戦	
33	バドミントン	アジアジュニアU19選手権2015	川上紗恵奈 (富岡高校)	タイ バンコク	6/28~7/5	団体 3位 女子シングルス ベスト8	
34	バドミントン	アジアジュニアU19選手権2015	仁平 菜月 (富岡高校)	タイ バンコク	6/28~7/5	団体 3位 女子シングルス ベスト8	
35	バドミントン	オーストラリアジュニアインターナショナル2015	三橋 健也 (富岡高校)	オーストラリア バララト	9/10~13	男子シングルス 1位 男子ダブルス 1位	
36	バドミントン	韓国マスターズ2015	齋藤 太一 (早稲田大学)	韓国 全州	11/3~8	男子ダブルス 予選2回戦	富岡高校卒
37	バドミントン	シンガポールユースインターナショナル2015	山下 啓輔 (猪苗代中学校)	シンガポール	11/16~22	U15男子シングルス 2回戦 U15男子ダブルス 2回戦	
38	バドミントン	シンガポールユースインターナショナル2015	水井ひらり (猪苗代中学校)	シンガポール	11/16~22	U17女子シングルス 1位 U17女子ダブルス ベスト8	
39	バドミントン	シンガポールユースインターナショナル2015	福本真恵七 (猪苗代中学校)	シンガポール	11/16~22	U17女子ダブルス ベスト8	
40	バドミントン	シンガポールユースインターナショナル2015	内山 智尋 (猪苗代中学校)	シンガポール	11/16~22	U15女子シングルス 2位 U15女子ダブルス 1位	
41	バドミントン	シンガポールユースインターナショナル2015	稲光翔太郎 (猪苗代中学校)	シンガポール	11/16~22	U15男子ダブルス 2回戦	
42	バドミントン	第28回ユニバーシアード競技大会	浦谷 夏未 (北都銀行)	韓国 光州	7/2~14	団体 ベスト8 女子ダブルス 3回戦 混合ダブルス 2回戦	尚志高校卒
43	バドミントン	第28回ユニバーシアード競技大会	篠田 未来 (日立化成)	韓国 光州	7/2~14	団体 ベスト8 女子ダブルス 3回戦 混合ダブルス 2回戦	富岡高校卒
44	バドミントン	デンマークジュニア2015	渡辺 勇大 (富岡高校)	デンマーク ゲントフテ	10/8~11	男子シングルス 1位 男子ダブルス 1位	
45	バドミントン	デンマークジュニア2015	三橋 健也 (富岡高校)	デンマーク ゲントフテ	10/8~11	男子シングルス 3位 男子ダブルス 1位	
46	バドミントン	ニュージーランドオープン2015	川上紗恵奈 (富岡高校)	ニュージーランド オークランド	4/28~5/3	女子シングルス 1位	

No.	競技名	出場大会名	氏名 (所属)	開催場所	期 間	種目・成績	出身校等
47	バドミントン	ニュージーランドオープン2015	仁平 菜月 (富岡高校)	ニュージーランド オークランド	4/28~5/3	女子シングルス ベスト8	
48	バドミントン	ベトナムオープン2015	川上紗恵奈 (富岡高校)	ベトナム ホーチミン	8/24~30	女子シングルス 1位	
49	バドミントン	ベトナムオープン2015	仁平 菜月 (富岡高校)	ベトナム ホーチミン	8/24~30	女子シングルス 2回戦	
50	バドミントン	ロシアオープン2015	渡辺 勇大 (富岡高校)	ロシア ウラジオストク	7/21~26	男子ダブルス 2回戦 混合ダブルス 2位	
51	バドミントン	ロシアオープン2015	三橋 健也 (富岡高校)	ロシア ウラジオストク	7/21~26	男子ダブルス 2回戦 混合ダブルス 2回戦	
52	バドミントン	日・韓高校生バドミントン交流 競技会	山澤 直貴 (富岡高校)	東京都	12/15~17	団体戦 日本3勝 韓国0勝	
53	バドミントン	日・韓高校生バドミントン交流 競技会	本田 大樹 (富岡高校)	東京都	12/15~17	団体戦 日本3勝 韓国0勝	
54	バドミントン	日・韓高校生バドミントン交流 競技会	金子 真大 (ふたば未来学園高校)	東京都	12/15~17	団体戦 日本3勝 韓国0勝	
55	バドミントン	日・韓高校生バドミントン交流 競技会	久保田友之祐 (ふたば未来学園高校)	東京都	12/15~17	団体戦 日本3勝 韓国0勝	
56	バドミントン	日・韓高校生バドミントン交流 競技会	高橋明日香 (ふたば未来学園高校)	東京都	12/15~17	団体戦 日本2勝 韓国1勝	
57	バドミントン	日・韓高校生バドミントン交流 競技会	由良なぎさ (ふたば未来学園高校)	東京都	12/15~17	団体戦 日本2勝 韓国1勝	
58	ソフトテニス	第14回チャイナカップ	小谷菜津美 (ダンロップ)	中国 武漢	6/20~24	女子シングルス 1位 女子ダブルス 3位	
59	ソフトテニス	第14回チャイナカップ	米山 芽玖 (ダンロップ)	中国 武漢	6/20~24	女子ダブルス 3位	
60	ソフトテニス	モンゴルオープンソフトテニス 国際大会2015	原野 亜衣 (ダンロップ)	モンゴル	8/15~17	女子シングルス 1位 女子ダブルス 2位	
61	ソフトテニス	モンゴルオープンソフトテニス 国際大会2015	小谷菜津美 (ダンロップ)	モンゴル	8/15~17	女子シングルス 3位 女子ダブルス 1位	
62	ソフトテニス	モンゴルオープンソフトテニス 国際大会2015	米山 芽玖 (ダンロップ)	モンゴル	8/15~17	女子シングルス 5位 女子ダブルス 2位	
63	ソフトテニス	モンゴルオープンソフトテニス 国際大会2015	大槻 麗 (ダンロップ)	モンゴル	8/15~17	女子シングルス 3位 女子ダブルス 1位	
64	スキー	FIS公認 ウィスラーカップ 2015 U-16	長谷部宏仁 (猪苗代高校)	カナダ ウィスラー	4/3~5	回転3位	
65	スキー	FIS公認 ウィスラーカップ 2015 U-16	長谷部宏仁 (猪苗代高校)	カナダ ウィスラー	4/3~5	大回転3位	
66	自転車	UCIロード世界選手権大会	渡邊 歩 (学法石川)	アメリカ合衆国 リッチモンド	9/21~27	ジュニア 途中棄権	
67	自転車	ジュニアネイションズカップ ツールドラビティビ	渡邊 歩 (学校法人石川高校)	カナダ	7/22~28	ジュニア 21位	
68	サッカー	AFC U-19女子選手権中国 2015	水谷 有希 (筑波大学)	中国	8/18~29	優勝	富岡高校卒 (アカデミー福島)
69	サッカー	第28回ユニバーシアード競技大 会	浦田 佳徳 (順天堂大学)	韓国 光州	7/2~14	銅メダル	富岡高校卒 (アカデミー福島)
70	サッカー	第28回ユニバーシアード競技大 会	吉武 愛美 (吉備国際大学)	韓国 光州	7/2~14	銅メダル	富岡高校卒 (アカデミー福島)

No.	競技名	出場大会名	氏名 (所属)	開催場所	期 間	種目・成績	出身校等
71	サッカー	第28回ユニバーシアード競技大会	本多 由佳 (大阪体育大学)	韓国 光州	7/2~14	銅メダル	富岡高校卒 (アカデミー福島)
72	サッカー	第28回ユニバーシアード競技大会	山守 杏奈 (筑波大学)	韓国 光州	7/2~14	銅メダル	富岡高校卒 (アカデミー福島)
73	サッカー	第28回ユニバーシアード競技大会	須永 愛海 (仙台大学)	韓国 光州	7/2~14	銅メダル	富岡高校卒 (アカデミー福島)
74	サッカー	第28回ユニバーシアード競技大会	井上 ねね (日本体育大学)	韓国 光州	7/2~14	銅メダル	富岡高校卒 (アカデミー福島)
75	ゴルフ	ジュニアワールドカップ2015	蛭田みなみ (学校法人石川高校)	日本 (愛知県豊田市)	6/14~19	個人3位 団体優勝	
76	カヌー	2015アジアカヌースプリント選手権大会	鈴木 康大 (久野製作所)	インドネシア バラバン	11/4~8	シニア男子カヤックペア 4位	
77	カヌー	2015アジアカヌースプリント選手権大会	小久保南海 (安達高校)	インドネシア バラバン	11/4~8	ジュニア女子カヤックペア 2位	
78	カヌー	2015カヌースプリントジュニア世界選手権大会	小久保南海 (安達高校)	ポルトガル モンテモル	7/24~26	女子カヤックペア 準決勝 女子カヤックフォア 9位	
79	ウエイト リフティング	世界ジュニア	近内 三孝 (日本大学)	ポーランド (プロツワフ)	6/6~13	69kg級 6位	田村高校卒
80	卓球	第24回東アジアホープス卓球大会	深谷 和花 (富久山卓球クラブ)	日本 (大阪府)	8/27~28	日本B 女子団体 第3位 個人 予選グループ3位	郡山ザベリオ 学園小学校6年
81	卓球	第24回東アジアホープス卓球大会	原田 春輝 (喜多方卓球ランド)	日本 (大阪府)	8/27~28	日本B 男子団体 第5位 個人 予選グループ第2位 決勝 1回戦	大熊町立大野 小学校6年
82	水泳 (競泳)	NSWオープン選手権	寺田 拓未 (湯本高校)	オーストラリア	3/4~6		
83	水泳 (競泳)	シンガポールエージ選手権大会	国分 香奈 (日本大学東北高校)	シンガポール	3/16~20		
84	レスリング	ヤリギン国際大会	浜田 千穂 (クリナップ)	ロシア クラスノヤルスク	1/29~30	女子53kg 2位	
85	トライアスロン	ITUアメリカンカップ	菊池日出子 (トライアスロンアカデミー福島)	メキシコ マサトラン	2/28	4位	棚倉町出身 現 本宮町在住
86	トライアスロン	ITUアメリカンカップ	菊池日出子 (トライアスロンアカデミー福島)	アメリカ合衆国 クレルモント	3/7	3位	棚倉町出身 現 本宮町在住
87	トライアスロン	ITUワールドカップ	菊池日出子 (トライアスロンアカデミー福島)	オーストラリア ムルラバ	3/14	29位	棚倉町出身 現 本宮町在住
88	トライアスロン	ITUアジアカップ	菊池日出子 (トライアスロンアカデミー福島)	フィリピン スービックベイ	4/26	2位	棚倉町出身 現 本宮町在住
89	トライアスロン	ITUワールドカップ	菊池日出子 (トライアスロンアカデミー福島)	中国 成都	5/9	25位	棚倉町出身 現 本宮町在住
90	トライアスロン	ITUワールドカップ	菊池日出子 (トライアスロンアカデミー福島)	ハンガリー ティサユバローシュ	8/8	32位	棚倉町出身 現 本宮町在住
91	トライアスロン	ITUアジアカップ	菊池日出子 (トライアスロンアカデミー福島)	日本 村上	9/20	5位	棚倉町出身 現 本宮町在住
92	トライアスロン	ITUアジアカップ	菊池日出子 (トライアスロンアカデミー福島)	インドネシア バリアマン	11/28	2位	棚倉町出身 現 本宮町在住

スタッフ等

No.	競技名	出場大会名	氏名 (所属)	開催場所	期間		
1	バスケットボール	第28回ユニバーシアード競技大会	萩原美樹子 (JX日能日石エネルギー(株))	韓国 光州			監督
2	水泳 (競泳)	第28回ユニバーシアード競技大会	大木 賢二 (スウィン大宮スイミングスクール)	韓国 光州			コーチ
3	バスケットボール	第28回ユニバーシアード競技大会	池内 泰明 (拓殖大学)	韓国 光州			監督
4	サッカー	第28回ユニバーシアード競技大会	岡部 拓人 (株)NCS学院)	韓国 光州			帯同審判
5	カヌー	2015カヌースプリントジュニア世界選手権大会	小久保英一知 (安達高校)	ポルトガル モンテモル	7/24~26		監督
6	カヌー	2015アジアカヌースプリント選手権大会	小久保英一知 (安達高校)	インドネシア バラバン	11/4~8		ジュニア コーチ
7	バドミントン	アジアジュニアU19選手権2015	大堀 均 (富岡高校)	タイ バンコク	6/28~7/5		コーチ
8	バドミントン	アジアジュニアU17&U15選手権2015	齋藤 亘 (猪苗代中学校)	インドネシア クデュス	10/7~11		コーチ
9	バドミントン	2015世界ジュニアバドミントン選手権大会	大堀 均 (富岡高校)	ペルー リマ市	11/4~17		コーチ
10	トライアスロン	A S T Cアジア選手権大会	蓮沼 哲哉 (福島大学)	台湾	6/12		U 2 3 女子 マネージャー
11	トライアスロン	I T U世界選手権	蓮沼 哲哉 (福島大学)	アメリカ合衆国 シカゴ	9/12		U 2 3 女子 マネージャー
12	トライアスロン	A S T Cアジアカップ パリアマン	蓮沼 哲哉 (福島大学)	インドネシア	11/28		選手団帯同 コーチ

※以下は本県ゆかりの選手

No.	競技名	出場大会名	氏名 (所属)	開催場所	期間	種目・成績	本県とのゆかり
1	バスケットボール	第3回FIBA ASIA U-16女子バスケットボール選手権大会	遠藤 桐 (桜花学園高校1年)	スリランカ コロombo	11/18~25		白河中央中→ 桜花学園高
2	バドミントン	中国マスターズ2015	東野 有紗 (日本ユニシス)	中国 常州市	4/14~19	女子ダブルス 3位	富岡高校卒
4	バドミントン	ニュージーランドオープン2015	大堀 彩 (NTT東日本)	ニュージーランド オークランド	4/28~5/3	男子シングルス 3位	富岡高校卒
5	バドミントン	ニュージーランドオープン2015	松居圭一郎 (日本体育大学)	ニュージーランド オークランド	4/28~5/3	男子ダブルス 2回戦	富岡高校卒
6	バドミントン	第14回世界国別対抗バドミントン選手権大会	桃田 賢斗 (NTT東日本)	中国 東莞市	5/10~17	2位	富岡高校卒
7	バドミントン	オーストラリアオープン2015	桃田 賢斗 (NTT東日本)	オーストラリア シドニー	5/26~31	男子シングルス 2回戦	富岡高校卒
8	バドミントン	インドネシアオープン2015	桃田 賢斗 (NTT東日本)	インドネシア ジャカルタ	6/2~7	男子シングルス 1位	富岡高校卒
9	バドミントン	USオープン2015	大堀 彩 (NTT東日本)	アメリカ合衆国 ニューヨーク	6/16~21	女子シングルス 2回戦	富岡高校卒

No.	競技名	出場大会名	氏名 (所属)	開催場所	期 間	種目・成績	本県とのゆかり
10	バドミントン	USオープン2015	保木 卓郎 (トナミ運輸)	アメリカ合衆国 ニューヨーク	6/16~21	男子ダブルス 3位	富岡高校卒
11	バドミントン	USオープン2015	小林 優吾 (トナミ運輸)	アメリカ合衆国 ニューヨーク	6/16~21	男子ダブルス 3位	富岡高校卒
12	バドミントン	カナダオープン2015	大堀 彩 (NTT東日本)	カナダ カルガリー	6/23~28	女子シングルス ベスト8	富岡高校卒
13	バドミントン	チャイニーズタイペイオープン	大堀 彩 (NTT東日本)	台湾 台北	7/14~19	女子シングルス 1回戦	富岡高校卒
14	バドミントン	ロシアオープン2015	東野 有紗 (日本ユニシス)	ロシア ウラジオストク	7/21~26	混合ダブルス 2位 女子ダブルス ベスト8	富岡高校卒
15	バドミントン	第22回世界バドミントン選手権大会	桃田 賢斗 (NTT東日本)	インドネシア ジャカルタ	8/10~16	男子シングルス 3位	富岡高校卒
16	バドミントン	ベトナムオープン2015	齋藤 太一 (早稲田大学)	ベトナム ホーチミン	8/24~30	男子ダブルス 2回戦	富岡高校卒
17	バドミントン	韓国オープン2015	大堀 彩 (NTT東日本)	韓国 ソウル	9/15~20	女子シングルス 2回戦	富岡高校卒
18	バドミントン	韓国オープン2015	桃田 賢斗 (NTT東日本)	韓国 ソウル	9/15~20	男子シングルス 3位	富岡高校卒
19	バドミントン	チャイニーズタイペイグランプリ2015	保木 卓郎 (トナミ運輸)	台湾 台北	10/13~18	男子ダブルス 3位 男子シングルス 予選	富岡高校卒
20	バドミントン	チャイニーズタイペイグランプリ2015	小林 優吾 (トナミ運輸)	台湾 台北	10/13~18	男子ダブルス 3位 混合ダブルス 1回戦	富岡高校卒
21	バドミントン	デンマークオープン2015	桃田 賢斗 (NTT東日本)	デンマーク ゲントフテ	10/13~18	男子シングルス ベスト8	富岡高校卒
22	バドミントン	フランスオープン2015	桃田 賢斗 (NTT東日本)	フランス パリ	10/20~25	男子シングルス 2回戦	富岡高校卒
23	バドミントン	韓国マスターズ2015	大堀 彩 (NTT東日本)	韓国 全州	11/3~8	女子シングルス 1回戦	富岡高校卒
24	バドミントン	韓国マスターズ2015	保木 卓郎 (トナミ運輸)	韓国 全州	11/3~8	男子ダブルス 1回戦	富岡高校卒
25	バドミントン	韓国マスターズ2015	小林 優吾 (トナミ運輸)	韓国 全州	11/3~8	男子ダブルス 1回戦 混合ダブルス 2回戦	富岡高校卒
26	カヌー	2015アジアカヌースプリント選手権大会	宮田 悠佑 (和歌山県カヌー協会)	インドネシア パラバン	11/4~8	シニア男子カヤックペア 4位	安達高校卒
27	バドミントン	BWFワールドスーパーシリーズ2015	桃田 賢斗 (NTT東日本)	アラブ首長国連邦 ドバイ	12/9~13	男子シングルス 1位	富岡高校卒
28	バドミントン	K&Dグラフィックス/ヨネックスグランプリ	保木 卓郎 (トナミ運輸)	アメリカ合衆国 オレンジ市	12/7~12	男子ダブルス 2回戦	富岡高校卒
29	バドミントン	K&Dグラフィックス/ヨネックスグランプリ	小林 優吾 (トナミ運輸)	アメリカ合衆国 オレンジ市	12/7~12	男子ダブルス 2回戦	富岡高校卒
30	バドミントン	香港オープン2015	桃田 賢斗 (NTT東日本)	香港 特別行政区	11/17~22	男子シングルス 2回戦	富岡高校卒
31	バドミントン	マカオオープン2015	大堀 彩 (NTT東日本)	中国 マカオ特別行政区	11/24~29	女子シングルス 2回戦	富岡高校卒
32	バドミントン	マレーシアインターナショナルチャレンジ	保木 卓郎 (トナミ運輸)	マレーシア アロールスター	11/10~15	男子ダブルス 3回戦	
33	バドミントン	マレーシアインターナショナルチャレンジ	小林 優吾 (トナミ運輸)	マレーシア アロールスター	11/10~15	男子ダブルス 3回戦	

No.	競技名	出場大会名	氏名 (所属)	開催場所	期 間	種目・成績	本県とのゆかり
34	自転車	アジア選手県	窪木 一茂 (NIPPO)	日本 伊豆	1/27	団体追い抜き 2位	学法石川卒
35	自転車	アジア選手県	渡辺 一成 (日本競輪選手会)	日本 伊豆	1/27	ケイリン 5位	小高工業卒
36	トライアスロン	ASTCアジアU23選手権大会	鋤崎 隆也	台湾	6/12	7位	
37	トライアスロン	ASTCアジアU23選手権大会	佐藤 志帆	台湾	6/12	1位	
38	トライアスロン	ITU世界U23選手権	佐藤 志帆	アメリカ合衆国 シカゴ	9/12	22位	

(参考) 国際大会出場選手数 (平成10年度～平成27年度)

年 度	人 数
平成10年度	27
平成11年度	22
平成12年度	50
平成13年度	44
平成14年度	32
平成15年度	29
平成16年度	28
平成17年度	44
平成18年度	49
平成19年度	53
平成20年度	64
平成21年度	73
平成22年度	101
平成23年度	57
平成24年度	66
平成25年度	120
平成26年度	113
平成27年度	92

(出場選手数は延べ人数)

3 体育・スポーツ施設

(1) 体育・スポーツ施設の管理及び利用状況

県営体育施設の効率的活用と施設管理の万全を期し、もって地域スポーツの振興を図るため、当該施設設置市町村等に管理を委託した。

ア 施設管理一覧

施設名	所在地	管理方法	受託者	摘要
クライミングウォール	福島市	指定管理	(公財)福島県都市公園・緑化協会	平成18年4月1日より
荻野漕艇場	喜多方市	事務委託	喜多方市	〃

※事務委託(地自法第252条の14第1項)

イ 施設の利用状況

施設の利用状況は、次のとおりである。

施設名		利用状況	摘要
荻野漕艇場	漕艇	2,098 隻	
	トレーニング室	1,270 時間	

ふくしま海洋科学館

第1節 施設の概要

1 本館施設

(1) 場所：福島県いわき市小名浜字辰巳町50番地

(2) 施設：鉄骨・鉄筋コンクリート造

ア 階数：地上4階建て

イ 高さ：34m（展望室）

ウ 敷地面積：56,265.1m²（駐車場含む）

エ 延床面積：15,650.52m²

①本館12,935.11m²、②えっぐ1,266.7m²、

③わくわく里山縄文の里1,448.71m²

オ 総水量：6,220t（メイン水槽：潮目の大水槽2,050t、蛇の目ビーチ1,600t、BIOBIOかっぱの里430t）

2 水生生物保全センター

(1) 場所：福島県いわき市小名浜字辰巳町47番地の1

(2) 施設：鉄筋コンクリート、鉄骨造

ア 階数：地上2階建て

イ 延床面積：925.09m²

3 海水取水・送水施設

(1) 場所：福島県いわき市小名浜下神白字松下

(2) 施設：

ア ろ過送水棟：1棟180.04m²

イ 取水ポンプ棟：1棟84.43m²

ウ 取水管：182.2m

エ 送水管：2,875.9m

オ 揚水管：146.0m

4 展示生物の収集、蓄養施設

当施設の「黒潮水槽」等において展示をしている大型魚類の採集・蓄養を行うため、海上生け簀を借り上げている。

(1) 場所：鹿児島県大島郡（奄美大島）瀬戸内町

(2) 施設：生け簀

第2節 各種事業

1 飼育展示事業

(1) 常設展示

展示のメインテーマを「潮目の海～黒潮と親潮の出会い～」としている。

「福島県の海」において、最も特徴的な事象である黒潮と親潮の境界「潮目」をテーマとして取り上げ、豊かな生物相を中心とした潮目の海の自然、潮目の科学、人と海とのかかわり合い、そして地球環境問題まで幅広い分野を紹介した。

(2) 飼育展示活動

ア 生物収集事業

展示生物（水生生物、陸上小動物及び植物）の主な採集、購入及び輸送は以下のとおりです。

(7) 淡水生物採集

オイカワ、イトヨ他県内生物の採集及び熱帯生物を購入した。

(4) 沿岸生物採集

県水産試験場調査船乗船採集（ホウボウ、サブロウ他）、松川浦採集（アマモ、ギンポ類他）、潜水採集（マヒトデ、マナマコ他）を行った。

(9) 深海生物採集

駿河湾にてROVを使用し、コトクラゲを採集した。

(5) 北方系生物採集

北海道（オホーツク海沿岸）において、ハダカカメガイやナメダング等の沿岸生物及びオオメンダコやオグチボヤ等の深海性生物を採集した。

(6) 南方系生物採集

マイワシを購入・輸送し、黒潮水槽に搬入した。

(8) サンゴ礁、マングローブ生物採集

奄美大島や沖縄での採集及び購入により収集した。

(3) 植物

県内採集及び購入により収集した。

(7) 当館で飼育しているゴマフアザラシが繁殖しオス1頭が誕生した。

(7) ユーラシアカワウソの雌1頭をオーストリアより搬入した。

(5) 当館で飼育しているユーラシアカワウソが繁殖し雌2頭が誕生した。

(4) 北海道で保護されたクラカケアザラシの雄1頭を搬入した。

(3) フェネックの雄1頭を購入により当館に搬入した。

(5) トドの雄1頭をブリーディングローンにより鴨川シーワールドより当館に搬入した。

イ 南方系生物蓄養事業

奄美大島の海上生け簀にて、カツオを蓄養し、当館に搬入した。

ウ 水生生物保全センター運営事業

(7) 和歌山県串本町にて、カマスサワラの飼育実験を行った。また、タチウオ、アカムツ他を収集した。

(4) 県内希少生物の繁殖

シナイモツゴ、タガメ等の繁殖研究を継続した。

(9) 深海生物生息域環境調査

駿河湾にてROV調査を行った。

(5) 深海性生物の飼育

オオメンダコ、コトクラゲ、オオグチボヤ他の飼育実験を行った。

エ 飼育生物管理事業

本館収容生物(植物を含む)の展示及び飼育管理を実施した。

2 移動水族館事業

移動水族館専用車(アクアラバン)により、各地域・各施設のイベント等に出展し、普段当館に足を運ぶことができない人にも海の生物に親しむ機会を提供し、自然の事象への興味、関心を高めてもらうとともに、開催地における地域振興に貢献した。

また、主催者からの要請に応じ、有料で移動水族館専用車を派遣し、計13か所で開催した。

3 研究交流事業

(1) 学会・研究会等

ア 平成27年5月31日

第11回福島原発事故による長期影響地域の生活回復のためのダイアログセミナーにおいて「海で測る」と題した講話を行った。

イ 平成27年7月21日

当館において「第2回ユーラシアカワソウ国際繁殖検討会議」を開催し、国内および当館の飼育繁殖状況を報告し、ヨーロッパでの飼育状況の報告を受けた。

ウ 平成27年9月16日

当館において、第10回弁財天うなぎプロジェクト研究会を開催し、今までの調査結果を報告すると共に今後の調査について討議を行った。

エ 平成27年10月

平成26年9月に北海道羅臼沖で採取したエビが、当館と千葉県立中央博物館の駒井智幸博士との共同研究による論文により新種として認められ、「ラウスツノナガモエビ」と命名した。

オ 平成27年11月24日

インドネシア ジャカルタにおいて、シーラカンス研究および保全にかかるワークショップを開催し、インドネシアシーラカンス調査について報告した。また、インドネシアシーラカンス標本の日本での解剖と実験計画について協議した。

カ 平成27年11月

当館と千葉県立中央博物館の駒井智幸博士との共同研究による論文を平成27年11月に公表し、北海道羅臼沖で捕獲されているヒゴロモエビが、別種の「ラウスブドウエビ(新称)」であることが明らかになった。

キ 平成27年11月27日～29日

第56回日本動物園水族館教育研究会沖縄大会の事務局として研究会の運営を行った。また、この研究会の中で「いわき市中央卸売市場「いわき魚塾」と協働したHappy Oceansプログラムの開催について」の発表を行った。

ク 平成27年12月11日～12日

水族館シンポジウムにおいて「オオメンダコの水槽内行動の観察」、「遠隔操作型水中探査機(ROV)を用いた陸棚周辺海域の底生生物採集の試み」についてポスター発表した。

ケ 平成27年12月12日～23日

パラオ共和国において、PICRCと共同でウナギ調査を行い、採集したオオウナギ(3)を本館パラオコーナーに展示した。

コ 平成28年1月28日

第60回全国水族館技術者研究会において「オオメンダコの飼育と展示」を研究発表した。

サ 平成28年3月5日

第10回めひかりサミット「持続可能な水産資源の活用についてHappy Oceans」を開催し、マグロ資源をはじめ県内水面～沿岸漁業、震災、原発事故から復活した木戸川漁業等幅広い内容で市民に情報を発信した。

4 海洋文化推進事業

インドネシアにおいてシーラカンスを始めとする海洋生物の保全活動を一層推進するための海洋保全施設を設置した。

また、インドネシア北スラウェシ州でシーラカンス調査を実施し、新たにロラックおよびビトゥンでシーラカンスの生息を確認した。

5 企画営業事業

(1) 企画管理事業

接客や案内誘導等の業務委託、年間パスポートの販売等を通して来館者サービスの向上に努めた。

ア 券売・受付業務の委託

券売・改札業務において、専門業者へ委託することにより接客の質向上を図った。

イ 年間パスポートの販売

利用者の利便性に配慮するとともに、リピーター増を図るため、「年間パスポート」の販売促進に努めた。

また、「福島県子育て応援パスポート事業」に協賛し、「年間パスポート」の割引販売を実施した。

(2) 広報宣伝事業

ア 各種媒体等を活用した広報

(ア) テレビCM

a 夏休み向け：県内4局、宮城4局、新潟4局、山形2局で放映した。

b 春休み向け：県内2局、宮城1局、新潟2局で放映した。

(イ) ラジオCM

a 夏休み向け：県内3局で放送した。

(ウ) 新聞

地元3紙及び隣県の地方紙などに、観光シーズンに

おける誘客を目的とした広告を掲載した。

(エ) 旅行誌等

「るるぶ」(JTB出版)、「まっふる」(昭文社)、「びあ」(びあ)に誘客広告を掲載した。

また、夏季を中心に県外のフリーペーパーや情報誌に広告を掲載した。

(オ) 看板

福島空港に広報看板を掲出した。

(カ) その他

県内の新聞、情報誌においてパブリシティを活用した広報活動を積極的に展開した。

イ ポスター・パンフレット等の作成・活用

(ア) 館内案内リーフレット

館内案内リーフレットを来館者に配布したほか、県内外の観光施設、旅行エージェント、公共施設等に配布したり館外でのPR活動で配布を行った。

(イ) イベントチラシ・ポスター

季節のイベントごとにチラシ・ポスターを作成して県内外の公共施設等に配布・掲出したほか、市内の新聞折り込みや小学校、幼稚園の全児童・園児への配布を行った。夏季はわくわく里山縄文の里オープンのPRチラシを県内及び関東・東北各都県の小学校児童に約200万部配布した。

(ウ) イベントカレンダー

県内外の宿泊施設、旅行エージェント、公共施設等に配布した。

ウ 館内外における季節演出及び催事等の実施

(ア) GWイベント(5月)

GWに合わせて開館時間を午後7時まで延長し、イベントを開催した。

(イ) 潮干狩り(5月、6月)

5月GW明けから6月末までの毎週日曜日に、蛇の目ビーチで潮干狩りを開催した。

(ウ) わくわく里山・縄文の里まつり(7~8月)

7月20日の縄文の里オープンを記念し、7~8月の期間に縄文の狩猟採集にちなんだイベントを開催した。

(エ) クリスマスイベント(12月)

クリスマス期間の計2日、開館時間を午後7時まで延長し、参加型イベントを実施した。

(オ) 那須どうぶつ王国ふれあいどうぶつえん(12~1月)

小名浜潮目交流館にてアクアマリンふくしま主催の移動動物園を開催した。

(カ) お正月イベント(1月)

お正月プレゼント、生き物かるた大会、フィギュア釣りを実施した。

(キ) 門松の設置(1月)

(ク) ひなまつりイベント(2~3月)

つるし雛を館内に展示した。

(ク) スプリングイベント(3~4月)

生け花と金魚の展示および参加型イベントを開催した。

エ アクアラバンを活用した営業・広報宣伝

移動水族館専用車両(通称:アクアラバン)により県内外のイベントに出展し、営業・広報宣伝を推進した。

出展か所数 21か所 観覧者数 41,352名

オ キャラクター「権兵衛」によるPR

館内で来館者に対するサービスのほか、移動水族館や県外での観光PRにおいて、権兵衛によるPRを行った。

(3) 観光誘致事業

ア 地元旅館ホテル等との連携の強化

当館への誘客を図るため、地元温泉旅館組合(いわき湯本温泉旅館協同組合、小名浜旅館ホテル組合)、近隣6宿泊施設(小名浜オーシャンホテル等)、ホテルハワイアンズ、母畑温泉八幡屋及びかんぼの宿いわきにおいて、契約宿泊施設の宿泊者限定入館券の販売を実施した。

イ 団体旅行等の誘客促進対策の実施

団体旅行客については、営業活動を強化するとともに、県及び市等の補助事業(宿泊費や交通費の補助)を活用して誘客促進に努めた。

ウ コンビニ前売券販売の実施

コンビニエンスストア店舗における前売券販売に取り組み、県外からの誘客を促進した。

(4) 地域交流事業

小名浜まちづくり市民会議への参画など、積極的に周辺地域との交流を深めるとともに地域振興に貢献した。

6 学習交流事業

(1) 解説活動事業

子どもから大人まで多くの人々が、海の生物や環境について楽しみながら学び、考え、交流のできる施設をめざし、一般来館者を対象に次のような解説活動を実施した。

ア バックヤードツアー

当館のボランティアが展示水槽のキーパースペース、実験室、調餌室、サービスヤード、濾過槽、ホルマリン室を案内しながら、水族館の仕組みや飼育員の仕事について紹介した。

イ ハンズオン解説

アクアマリンえっぐのボランティアーズステーションにおいて、小名浜港で採集したプランクトンの観察や化石、標本などを手に取って観察できるハンズオン解説を行った。

ウ アクアマリンえっぐワークショップ

アクアマリンえっぐのワークショップコーナーにおいて、塗り絵と点結びを実施した。

12月23日から1月11日までの期間は、大洗水族

館で活動するボランティア「マンボラクラブ」と協働した「チンアナゴを作ろう」を開催した。

エ オリエンテーリング

悪天候で釣り体験を中止した際の体験活動の提供として、アクアマリンえっぐの展示生物に関する問題を解かせるオリエンテーリングを実施した。

オ ワークショップの開催

いわき市が開催した海遊祭のイベントの一環として、7月25日はアクアマリンパークにおいて東京都葛西臨海水族園の移動水族館車「うみくる号」と一緒に当館のアクアラバンを運行し、移動水族館を開催した。

7月26日には小名浜美食ホテル2号棟において、日本渚の美術協会の「渚のオシャレな小物入れ教室」といわき魚塾の「お魚タッチ水族館」を開催した。

8月29日と30日には、オセアニックガレリアの北側において日本渚の美術協会の「渚のオシャレな小物入れ教室」を開催した。

2月6日には、海藻押し葉協会より講師を招き、海藻押し葉標本作りのスクールを開催した。

(2) 企画展開催事業

来館者サービスの向上と館の広報を兼ね、常設展示を拡充させるとともに、テーマを定めた展示を以下の内容で実施した。

ア 動物園水族館飼育員の写真展

期間：平成27年4月4日（土）～平成27年4月22日（水）

概要：北関東の動物園水族館と連携した共同企画の巡回写真展として、各園館の職員が撮影した動物の写真を展示した。

イ パラオ関連展示

4月8日に天皇陛下がパラオをご訪問されるのに合わせ、パラオ国際サンゴ礁センター内において「パラオのハゼ展」を開催した。

ウ 島サミット開催記念企画「パラオのハゼ写真展」

期間：平成27年4月25日（土）～平成27年6月7日（日）

概要：いわき市で開催された太平洋島諸国首脳会議「島サミット」に合せ、パラオのハゼ写真展を開催した。

エ 開館15年記念写真展「災害をのりこえる」

期間：平成27年6月13日（土）～平成27年10月4日（日）

概要：開館15周年を記念し、東日本大震災の被災と復興の様子を写真展として紹介した。

オ 小名浜国際環境芸術祭

期間：平成27年9月19日（土）～平成27年11月8日（日）

概要：大漁旗をテーマとしたデザイン展を実施し、芸術を通して環境保全のメッセージを発信するとともに、芸術による地域交流を図った。

カ キッズアート展「はっぴーじょうもんDOMEN」

期間：平成27年9月27日（土）～平成27年11月8日（日）

概要：粘土で縄文の土面をつくるワークショップと展示を行なった。

キ 海の男たちの盆栽展

期間：平成27年10月28日（水）～平成27年11月3日（火）

概要：黒松等の古木の迫力ある作品や秋の草花等による作品を展示した。

ク よみがえれ木戸川

期間：平成27年11月14日（土）～

概要：サケ漁が再開した木戸川をテーマに企画展を開催した。

ケ 干支展

期間：平成27年12月27日（日）～平成28年1月12日（火）

概要：申年にちなみサル顔に似たランの一種「モンキーオーキッド」の展示を行った。

コ ファイト7企画「飼育係の写真展」

期間：平成27年3月21日（土）～平成27年4月22日（水）

概要：当館と北関東6園館の飼育職員が撮影した写真を展示した。

サ わくわく里山・縄文の里ワークショップ

(ア) 縄文焼き陶芸教室

期間：平成27年10月10日、15日、22日

概要：いわき市在住の陶芸家、本多博史氏を講師に、縄文土器作りの陶芸教室を開催した。

(イ) 親子で縄文野焼き体験

期間：平成28年3月26日、27日、4月3日

概要：親子で縄文土器作りを行い、えっぐの森に設置した窯で野焼きを行った。

(ウ) ドジョウつかみ大会

期間：平成27年4月4日、5日、8月8日、9日

概要：えっぐの森とおまつり広場において、ドジョウつかみ大会を開催した。

(3) 展示事業

魅力ある展示を維持するため、展示品、種名板、情報ソフト等の更新を随時行い、図書や映像ソフト等の充実にも努めた。

(4) 学校教育関連事業

ア ガイダンス

当館に来館した学校団体を対象に施設の展示概要の紹介と館利用上の注意点等を解説するガイダンスを実施した。（14回実施、対象者数861名）

イ 館内学習

当館に来館した学校団体を対象に研修室などで授業を行った。当館の釣り堀を利用した命の教育、獣医の仕事の紹介、震災からの復興などをテーマとした学習を実施した。（92回実施、対象者数5,156名）

ウ 移動水族館の実施

移動水族館専用車（アクアラバン）による生物の観察、標本や化石などを手に取って観察をするハンズオン展示、震災からの復興をテーマにしたレクチャーを行う移動水族館を実施した。平成27年度は、アクアマリンいなわしろカワセミ水族館がオープンしたことから、この広報を兼ねて磐越道沿線の市町村を対象に開催した。（16校、対象者数3,202名）

エ 職場体験・インターンシップ・博物館学芸員実習の実施

中学校、高等学校、大学の生徒・学生を対象に、業務体験をとおして職業観・勤労観の習得や進路指導の一環を目的とした実習を実施した。

(ア) 中学校・高等学校生徒の職場体験

10回実施 対象生徒数56名

(イ) 大学生のインターンシップ

1回実施 対象学生数3名

オ 館内学習支援事業

いわき市内の小学校を対象に当館のバスで児童を送り迎えし、館内において学習活動を実施した。

（11回実施、対象者数234名）

カ 教職員セミナー、教員研修の実施

8月4日から6日の3日、アクアマリンいなわしろカワセミ水族館を会場に県内の教職員を集めて館の利用の説明や体験活動を体験してもらう教職員セミナーを開催し、67名が参加した。また、県いわき教育事務所からの依頼による高等学校初任者研修や経験者研修を実施した。

(5) 情報提供事業

ア 情報コーナー

情報コーナーでは、国内外の友好園館の展示を開始した。

イ インターネットによる情報提供

生物の搬入、搬出及び繁殖出産情報や季節ごとのイベント、企画展の詳細情報や参加体験プログラムの募集等の情報をホームページから発信しました。

また、風評被害払拭に関わる環境放射線量や海水中放射性物質質量など放射線量の情報も毎週更新した。

更に、フェイスブック、ツイッターを活用した情報提供も行った。

ウ 機関誌の発行

水族館活動をはじめ、生物や海に関するさまざまな情報を掲載した機関誌「AMF NEWS」を年4回発行した（発行部数5,500部/回）。

7 スクール開催事業

(1) スクールの開催

海の生物に親しみ、自然の事象について興味、関心を高めることを目的に、各種スクールを開催した。

ア キッズプログラム 7回 114名

イ ナイトプログラム 5回 121名

ウ ハッピーオーシャンプログラム 8回 92名

(2) 炭火烧体験

子ども漁業博物館「うおのぞき」の命の体験プログラムとして、活きたホタテガイやハマグリ、サザエなどの活きた魚介類とアジやメヒカリ、イカなどの干物を炭火で焼いて食べる炭火烧体験とかつお節を削る体験を提供した。

(3) 釣り体験

アクアマリンえっぐの釣り場において魚を釣って調理し、食べるという体験を提供し、子どもたちに命の教育の場を提供した。（参加者数18,929組）

(4) 他団体と連携をした被災者支援活動

全国の博物館が被災した児童を支援しようと集まった子ども☆ひかりプロジェクトのメンバーと共に、6月14日に仙台縄文の森公園、8月26日にアクアマリンふくしま、10月12日に南相馬市博物館、12月13日仙台八木山動物公園において子ども☆ひかりフェスティバルを開催した。

8 ボランティア等活動事業

アクアマリンふくしまボランティアの会による自主的、積極的なボランティア活動を通して、来館者の学習活動を支援するとともに、多様な交流を促進した。また、ボランティア活動者に対しては、資質向上のための専門研修を継続的にを行い、本施設を自らの学習・実践の場として積極的に提供した。

第1期～第17期ボランティア更新者	209名
第18期新規ボランティア登録者	15名
登録者数(平成28年3月31日現在)	224名

第3節 月別入館者数

平成27年度における当館の入館者状況は次のとおりである。

月	開館日数	入館者数	個人	団体	無料
4月	30日	33,557	24,260	3,127	6,170
5月	31日	73,870	52,940	4,804	16,126
6月	30日	36,671	23,329	5,885	7,457
7月	31日	57,880	40,722	5,134	12,024
8月	31日	114,201	88,307	3,255	22,639
9月	30日	51,837	36,397	6,698	8,742
10月	31日	38,843	22,957	9,139	6,747
11月	30日	34,709	23,776	4,490	6,443
12月	31日	29,305	21,510	2,473	5,322
1月	31日	27,822	21,662	1,195	4,965
2月	29日	23,294	15,501	2,274	5,519
3月	31日	36,641	26,632	1,627	8,382
合計	366日	558,630	397,993	50,101	110,536

第4節 公益財団法人ふくしま海洋科学館の概要

1 財団法人の名称

公益財団法人ふくしま海洋科学館（設立当初の名称「財団法人ふくしま海洋学習館」。平成12年4月1日「財団法人ふくしま海洋科学館」に名称変更。平成25年4月1日公益財団法人に移行。）

2 財団法人の目的

海洋生物及び海洋文化・科学に関する展示・研究並びに環境保全等に関する教育普及を実施するとともに、本県にふさわしい地域特性を生かした生涯学習の振興を図り、もって本県教育・文化の振興と生涯学習社会の実現に寄与する。

3 財団法人の事業

本財団法人では、設立目的を踏まえ、以下の事業を行う。

- (1) 海洋生物（その他の水族を含む）の収集、飼育、展示及び調査研究に関する事業
- (2) 海洋文化・科学に関する資料の収集、展示及び調査研究に関する事業
- (3) 海洋に係る生物・文化・科学等に関する教育普及及び地域交流に関する事業
- (4) 海洋生物の保護及び保全の研究に関する事業
- (5) 身近な自然環境の保全及び修復、再生、持続的利用に関する事業
- (6) 上記(1)から(5)の事業を行うための公の施設等の管理運営に関する事業
- (7) その他公益目的を達成するために必要な事業
- (8) ショップ及びレストランの運営等に関する事業
- (9) その他上記事業に関連する事業

4 基本財産

本財団法人は、県の社会教育施設を管理する組織となる性格に鑑み、設立の基礎となる基本財産については、県100%出捐の法人である。（出捐額 150,000千円）

5 組織（平成28年3月現在）

(1) 役員、評議員

ア 役員及び評議員の人数

理事8名、監事2名、評議員9名

イ 役員及び評議員の任期

理事の任期は2年とする。

監事及び評議員の任期は4年とする。

(2) 事務局

ア グループ・チームの設置

事務局にアクアマリン事業調整グループ、アクアマリン企画経営グループ、アクアマリンプロロググループ、アクアマリンシーラカンス研究所、アクアマリン国際交流グループ、アクアマリン潮目の海グループ、アクアマリン環境研究所、アクアマリン緑の水族館グループ、ア

クアマリン命の教育グループを置く。また、平成27年度より従たる事務所として、いなわしろカワセミ水族館を設置した。

アクアマリン事業調整グループにアクアマリン事業調整チーム、副館長直轄にアクアマリン防災行動隊、アクアマリン企画経営グループにアクアマリンおまつりチーム、アクアマリン観光交流チーム、アクアマリン地域交流おいしい水族館チーム、アクアマリンデザイン研究所、アクアマリンプロロググループにアクアマリンプロログチーム、アクアマリンシーラカンス研究所にアクアマリングリーンアイプロジェクト、アクアマリン潮目の海グループにアクアマリン潮目の海チーム、アクアマリン環境研究所にアクアマリン環境研究所・放射線調査プロジェクト、アクアマリン環境研究所・動物健康室、アクアマリン環境研究所・弁財天うなぎプロジェクト、アクアマリン緑の水族館グループにアクアマリン緑の水族館JOHMON OASISチーム、アクアマリン緑の水族館KID ZOOチーム、アクアマリン命の教育グループにアクアマリン命の教育チーム、アクアマリン命の教育プログラムチーム、アクアマリン編集委員会を置く。いなわしろカワセミ水族館に、アクアマリンいなわしろカワセミ水族館チームを置く。

イ 職員の人数

平成27年度の事務局体制は、館長（理事長兼務）、副館長（常務理事兼務）を含め、正規職員数（定数）46名。この外、臨時的な職員を別に置く。

ウ 職員の身分

	財団職員	県派遣者
館長	1	
副館長	1	1
アクアマリン事業調整グループ	3	2
アクアマリン企画経営グループ	8	0
アクアマリンプロロググループ	5	0
アクアマリン潮目の海グループ	6	0
アクアマリン環境研究所	2	0
アクアマリン緑の水族館グループ	7	0
アクアマリン命の教育グループ	5	3
アクアマリンデザイン研究所	(委嘱)	0
いなわしろカワセミ水族館	2	0
計	40	6

エ 役員、評議員名簿（敬称略）

【理事長】

ふくしま海洋科学館長	安部義孝
------------	------

【理事】

元日本魚類学会長	上野輝彌
----------	------

元 上 野 動 物 園 長	小 宮 輝 之
福島県企画調整部文化スポーツ局次長	阿 部 雅 人
生 物 生 態 研 究 所 長	谷 口 旭
F M い わ き パ ー ソ ナ リ テ ィ ー	馬 場 典 枝
N P O 日 本 渚 の 美 術 協 会 長	本 間 清
ふくしま海洋科学館副館長	塩 見 俊 夫

【監 事】

丹野公認会計士・税理士事務所代表	丹 野 勇 雄
福島県企画調整部企画調整課長	安 齋 浩 記

【評 議 員】

いわき商工会議所会頭	小 野 栄 重
いわき明星大学人文学部 現代社会学科 学科主任 教授	神 山 敬 章
童謡のまちづくり市民会議会長	九頭見 淑 子
冷 泉 寺 住 職	酒 主 照 之
小名浜機船底曳網漁業協同組合 代 表 理 事 組 合 長	野 崎 哲
武蔵野美術大学名誉教授	森 豪 男
福島県企画調整部文化スポーツ局長	篠 木 敏 明
ぴあ（株）代表取締役社長	矢 内 廣
大 國 魂 神 社 宮 司	山 名 隆 弘

福島県文化センター

第1節 概要

福島県文化センターは、県民の文化振興を図るために設置されたもので、福島県文化会館及び福島県歴史資料館の2つの施設をもって構成されている。

この文化センターの管理運営は、県が公益財団法人福島県文化振興財団に委託し、同法人はこの施設の設置目的に沿って県民の文化活動の場としてその利用に供し、利用者の便宜を図るとともに、各種の文化事業を展開し、あるいは歴史、文化関係資料の収集、整理、保管、調査研究を行っている。

1 業務内容

福島県文化センターを構成する施設の業務内容は、概ね次のとおりである。

(1) 福島県文化会館

- 文学、音楽、演劇、舞踊等の芸術の振興に関すること。
- 社会科学、自然科学等の学術の振興に関すること。
- 文化会館の施設及びその附属設備の利用に関すること。

(2) 福島県歴史資料館

- 県に関する文書資料、考古資料、民俗資料、その他の歴史資料に関する調査研究及びその利用に関すること。
- 歴史資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等の主催及びその開催の援助に関すること。

第2節 施設の概要

所在地 福島市春日町5-54
敷地面積 26,525㎡
建築面積 5,906㎡
建築延面積 11,438㎡
構造 鉄骨・鉄筋コンクリート造り 地下1階、地上3階、塔屋1階
竣工 昭和45年7月31日

1 福島県文化会館

地階 中央監視室、空調・電気機械室、奈落
1階 大ホール(1,752席)、小ホール(379席)、リハーサル室(107㎡)、和室(20畳2室)、楽屋(4室)、浴室、視聴覚室(108席)、会議室、事務室、収蔵庫など
2階 会議室兼展示室(466㎡)、託児室(42㎡)など
3階 展示室(505㎡×2室)、ギャラリー(366㎡)、事務室、倉庫など

2 福島県歴史資料館

1階 展示室(180㎡)、事務室
2階 事務室、研究室、閲覧室、文書庫(252㎡×3)など
3階 文化財収蔵庫(455㎡)

第3節 事業の実施状況

平成27年度に福島県文化センターが実施した事業の概要は、次のとおりである。

1 管理運営事業

平成27年度における福島県文化センターの利用状況は、次のとおりである。

(1) 福島県文化会館

施設名	大ホール	小ホール	視聴覚室	1F 会議室	応接室	2F 会議室	3F 展示室	3F ギャラリー	窓口利用	館外利用	合計
入場者数(人)	172,749	40,984	2,293	1,660	113	25,677	76,426	9,102	13,035	26,513	368,552
稼働日数(日)	231	237	142	210	128	262	275	117			
稼働率(%)	67	69	41	61	37	76	80	34			

開館日数 345日

(備考)

- ・館外利用者数は、館外で実施した自主事業への参加者数である。
- ・稼働率 = 稼働日数 ÷ 開館日数 (345) × 100% で表す。

(2) 福島県歴史資料館

ア 利用状況

種別	利用人数	利用点数	内容
閲覧利用	1,409	4,918	会社員・公務員・教員・学生・研究者等
特別貸出利用	—	67	福島市教育委員会等
施設利用	11,613	4,985	入館者

イ 資料収蔵状況

種別	受入	返却	合計(累計)	内容
文書資料	1,758	0	209,277	県及び諸家寄贈・寄託資料
文献	0	0	44,936	寄贈・購入等

2 文化情報の発信

県民が、それぞれの価値観に基づいて主体的に文化活動に参加し、豊かな人生を楽しむことができるよう、文化情報誌の発行と、インターネット・ホームページによる文化情報の発信を実施した。

(1) 文化情報誌『ふくしま文化情報』の発行

編集方針：本県の文化行事に関する情報を幅広く収集し、広く県民に提供した。写真を多用し、見やすい誌面構成となるよう努めた。

発行部数：1回5,500部 年10回発行

内容：各月のおすすめ催事を「今月のピックアップ」として写真入りで紹介した。また、県内各地の文化イベントの中から地域の特色を生かした行事に注目し、「イベントアラカルト」として紹介した。

配布先：県内の市町村教育委員会・公民館・高校・大学・文化施設・公民館・文化団体・報道機関・病院など。

(2) 福島県歴史資料館『福島県史料情報』の発行

編集方針：福島県の地域性や県民の関心を考慮して資料を取り上げ、分かりやすい資料写真の掲載により読者の理解を深めることに努めた。

発行部数：年3回、各号1,000部

内容：歴史資料の情報、収蔵資料の紹介、歴史資料の調査研究成果など。

配布先：県内の市町村教育委員会・大学・文化施設・文化団体。

(3) インターネットによる情報提供

文化センターホームページには『ふくしま文化情報』に載せている県内の文化イベント情報をさらに充実させて掲載した。

「音楽」「展示」「演劇・舞台」「講演・講座」「自主上映」及び「その他」のジャンルごとに掲載した。

また、当財団が管理運営する各施設の企画事業情報及び県内の文化イベント情報を編集し、「福島県文化振興財団メールマガジン」として毎月1回配信した。

3 歴史資料館事業

事業名	期日・開催場所等	目的及び内容等	入場者数
収蔵資料展「花と温泉－かおりと湯けむりの記憶－」（前期）	4月25日～7月5日 県歴史資料館展示室	ふくしまデスティネーションキャンペーンの開催に合わせ、ふくしまの魅力の一つである花と温泉をテーマに、江戸時代の絵師蠣崎波響・熊坂的山が描いた花々や飯坂温泉などの絵図・鳥瞰図・絵葉書などを展示。	2,139名
収蔵資料展「花と温泉－かおりと湯けむりの記憶－」（後期）	7月18日～9月27日 県歴史資料館展示室	ふくしまデスティネーションキャンペーンの開催に合わせ、ふくしまの魅力の一つである花と温泉をテーマに、江戸時代の絵師蠣崎波響・熊坂的山が描いた花々や、高湯温泉・飯坂温泉などの全景図・鳥瞰図・絵葉書などを展示。前期の展示史料を全点展示替した。	2,488名
パネル展「江戸時代の豆知識」	10月10日～11月1日 県歴史資料館展示室	江戸時代に使われた街道、お金の数え方、時刻の表し方などを解説し、当時の庶民の知識を紹介する。	358名

歴史資料館移動展「花と温泉－かおりと湯けむりの記憶－」	10月2日～11月4日 福島県立図書館	ふくしまデスティネーションキャンペーンの関連展示「花と温泉－かおりと湯けむりの記憶－」で用いた主要な史料を展示。	1,115名
「歴史に学ぶ！ふくしまの記憶－人と木のかかわり－」	11月14日～12月20日 県歴史資料館展示室	古来より人々の生活にとって欠かせない資源である木をテーマに、材木に関する古文書、樹木や木製品が描かれた典籍、出土した木製品などを展示。	1,167名
収蔵資料展「新公開史料展」	1月16日～3月21日 県歴史資料館展示室	2015年3月に刊行した『福島県歴史資料館収蔵資料目録』第46集に収録された「旧湯野村文書（その一）」「大槻豈氏寄贈文書」「菅野宏家寄贈文書（その二）」「郡司大助家文書（その二）」「我妻家文書（その二）」「松本喜輝家文書（その二）」の史料を展示。	2,212名
古文書講座①～④	①7月18日 ②8月2日 ③9月6日 ④9月19日 県文化センター2階会議室	古文書解説初心者を対象とする講座。講座では「口留番所の文書を読み解く」をテーマに、歴史資料館に収蔵されている「長谷部家文書」をテキストとし、只見町叶津にあった江戸時代の八十里越口留番所の実態や機能について分かりやすく解説。	①117名 ②99名 ③103名 ④103名
フィルム上映会	①8月1日 ②10月3日 ③11月28日 県文化センター視聴覚室	①『先祖供養』他3本 ②『人形に込めた祈り』他4本 ③『柳橋の獅子舞』他3本	①10名 ②22名 ③22名
歴史資料館友の会行事	4月～1月 計7回	総会、友の会講座、展示見学会、歴史散策などの実施を支援。	会員数131名
校外学習協力	5件（24日間）	中学校、大学等の生徒の校外学習、インターンシップ、博物館実習への協力。	35名
地域史研究講習会	10月31日 県文化センター2階会議室	報告1「江戸時代における磐城の古式捕鯨について」報告2「陸奥国戸籍と古代の集落」講演「鎌倉幕府南奥の武士団－御家人制の視点から－」の3本の講習を実施した。	85名

4 文化事業

区分	事業名	期日・開催場所等	内容等	入場者数	
ふくしま文化復興事業	キッズシアター	6月10日～7月1日 県内6市3町16公演を実施	県内各地の教育委員会等との共催により、演劇公演を実施。 こんにやく座「口はロボットの口」	計10,685名	
	ファミリーシアター	【音楽公演】 10月27日～29日 4町1村5公演	演目／「オペラってなあに？」～歌劇「セヴィリアの理髪師」～	計1,958名	
		【児童劇公演】 9月7日～9日 3町3公演	劇団あとむ「あとむの時間はアンデルセン」	計1,122名	
	歴史再発見事業	復興関連遺跡発掘調査成果報告会 12月13日 2階会議室	被災地の歴史と伝統文化を見直す機運を創出し、ふくしまの復興に資することを目的に、震災復興事業に伴う文化財調査の成果報告と展示を実施。	87名	
		資料展 11月14日～12月20日 歴史資料館展示室		1,167名	
	子どもの芸術文化体験事業	7月14日～2月16日 実施回数/124回 派遣講師/延べ216名	子どもたちの健全な育成に資するため、多くのジャンルのアーティストを県内の幼稚園や学校等に派遣。	計13,756名	
	復興共催事業	震災復興・国立科学博物館コラボミュージアム in 福島	7月18日～8月2日 3階展示室	主催/国立科学博物館・全国科学博物館振興財団	3,315名
		『ねこ』岩合光昭写真展	4月5日～5月10日 3階展示室	主催/福島民報社	20,148名
		「オリビア・ニュートン・ジョン ジャパンツアー」福島公演	5月2日 大ホール	主催/株式会社テレビユー福島	1,700名
		高橋真梨子コンサート Mariko Takahashi Concert vol.39 2015	6月27日 大ホール	主催/株式会社ノースロードミュージック	1,700名
トリックアート in 福島		9月12日～9月27日 3階展示室	主催/福島テレビ株式会社	9,768名	
オールナイトニッポン in 福島		9月27日 大ホール	主催/株式会社ラジオ福島	650名	

	劇団四季ミュージカル「クレイジー・フォー・ユー」	10月10日 大ホール	主催/株式会社テレビユー福島	1,700名
	NHKチャリティステージ「いないいないばあ!あつまれ!ワンワンわんだーらんど」福島公演	10月25日 大ホール	主催/NHK福島放送局	3,000名
	想いでの詩コンサート2015	11月8日 大ホール	主催/株式会社福島中央テレビ	1,010名
	チームラボアイランド 学ぶ!未来の遊園地 in 福島	12月19日～平成28年1月20日 3階展示室	主催/株式会社テレビユー福島	18,429名
	島津亜矢コンサート	2月20日 大ホール 2回公演	主催/株式会社ギルドネクスト	2,100名
	布施明 AKIRA FUSE LIVE 2015-2016	2月27日 大ホール	主催/株式会社テレビユー福島	950名
	NHK公開番組収録 Music for Tomorrow in Fukushima	3月6日 大ホール	主催/NHK福島放送局	1,376名
舞台芸術等鑑賞事業	古典劇場 松竹大歌舞伎公演	7月16日 昼・夜2回公演 大ホール	日本古来の伝統芸能の継承・普及を目的に、歌舞伎公演を実施。 出演/中村橋之助、中村福助他	計1,311名
	狂言公演	10月29日 大ホール	日本古来より民衆の生活に生き育まれてきた伝統芸能の狂言公演を実施。 出演/野村万作、野村萬斎 他	1,211名
	マイホールコンサート 第12回マイホールコンサート	平成28年1月31日 大ホール	ふくしまの文化活動を担う人材育成と県民に親しまれる施設作りを目的に、出演者を公募して実施。 出演/14団体	627名
	コンサート イベント運営、舞台技術ボランティアワークショップ	平成28年1月31日 大ホール	マイホールコンサートの運営に携わるボランティアを募集し、舞台運営の体験をしてもらった。	5名
	映画鑑賞事 子ども映画会	7月23日・28日、8月4日 小ホール	子どもたちの豊かな情操教育と健全な余暇活動のため、学校の夏休み期間中に実施。	計640名
	名作シネマ	平成28年2月16日・	映画人口の増加と映像文化の	計706名

	業	17日 小ホール	振興を目的に、歴史に残る名画を上映。		
	ジャズコンサート	LIVE IN ふくしま ジャズ・コンサート Vol.2	9月11日 大ホール	岩手県民会館・東京エレクトロンホール宮城（宮城県民会館）・当センターの3館が連携し、世界的に活躍するジャズギタリストのラリー・カールトンと、日本を代表する世界的ジャズ・トランペット奏者の日野皓正によるコンサートを実施。	1,161名
共催事業	第69回福島県総合美術展覧会	6月19日～28日 2・3階展示室	主催/福島県他		7,579名

第4節 公益財団法人福島県文化振興財団の概要

1 法人の名称

公益財団法人福島県文化振興財団

2 財団の目的

芸術文化の振興及び文化財等の調査研究、保存、活用等を図り、もって県民の教育、学術及び文化の振興に寄与する。

3 定款に定める事業

(1) 公益目的事業

- 文学、音楽、演劇、舞踊等の芸術文化事業
- 文書、考古、民俗等の歴史資料の収集、研究、整理、保管及び展示等の事業
- 埋蔵文化財の調査、研究、整理及び保存等の事業
- 文化財保護の教育普及並びに文化財の展示、保管及び研修に関する事業
- 文化活動に関する助成及び顕彰に関する事業
- その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(2) その他の事業

- 物品販売等に関する事業
- 公益目的事業以外の施設貸与に関する事業
- その他この法人の公益目的事業の推進に資する事業

4 組織（平成28年3月31日現在）

(1) 役員、評議員

理事12名及び監事2名、評議員10名

(2) 組織体制

- ・事務局（総務課）
- ・福島県文化センター（文化推進課、歴史資料課）
- ・福島県文化財センター白河館（総務課、学芸課）
- ・遺跡調査部（調査課）
- ・正規職員55名

役員名簿（平成28年3月31日現在）

職	氏名	現職
理事長	遠藤 俊博	福島県文化センター館長
副理事長	菊池 徹夫	福島県文化財センター 白河館長 早稲田大学名誉教授
専務理事	大河原 薫	事務局長
理事	阿部 雅人	福島県企画調整部文化スポーツ局次長
〃	小野 利廣	福島県南土建工業株式会社代表取締役 白河地区経営者協会会長 一般社団法人福島県建設業協会会長
〃	新城 猪之吉	末廣酒造株式会社代表取締役 福島県酒造組合会長 日本酒造組合中央会理事 東北支部長

〃	須佐由起子	元福島県教育委員会委員長 一般財団法人脳神経疾患研究所理事
〃	高城俊春	元福島県教育委員会教育長 福島県芸術文化団体連合会会長 公益財団法人東邦銀行教育・文化財団理事長
〃	高萩阿都志	株式会社タイヘイドライブズスクール代表取締役社長 いわき中央地区交通安全事業主会会長
〃	平田公子	国立大学法人福島大学名誉教授
〃	山口哲子	宇都宮文星短期大学名誉教授
〃	渡邊和裕	福島商工会議所副会頭 福島市観光コンベンション協会会長
監事	齋藤忠	公認会計士
〃	芳賀裕	司法書士

評議員名簿 (平成28年3月31日現在)

氏名	現職
五十嵐乃里枝	一般社団法人会津自然エネルギー機構代表理事
懸田弘訓	福島県文化財保護審議会委員
小松信之	福島県市長会常務理事兼事務局長
齋藤美保子	郡山女子大学短期大学部教授
澤田修	企業組合劇団風の子東北代表理事
篠木敏明	福島県企画調整部文化スポーツ局長
宗田利八郎	倉美館(棚倉町文化センター)運営協会監事
新妻香織	NPO法人フー太郎の森基金理事長
馬目順一	いわき市教育委員会教育長職務代理者
安田清敏	福島県町村会事務局長

*五十音順

5 助成・顕彰事業

(1) 助成事業

県民の文化活動が自主的に活発に推進されるよう、個人又は文化団体の活動を援助・奨励し、本県文化の振興に寄与することを目的として実施した。

・助成件数 88件

・助成金額 総額 19,242,000円

(2) 顕彰事業

本県文化の普及、向上、保存及び伝承に貢献した個人又は団体を顕彰した。

・顕彰者

部門	種別	氏名・団体名
美術	団体	書淳会
	団体	日本画創美会
音楽	団体	石川女声コーラス
	個人	矢部玄信
文学	個人	小林勇三
生活文化	団体	しらかわ語りの会
文化財の保護	個人	山田利男